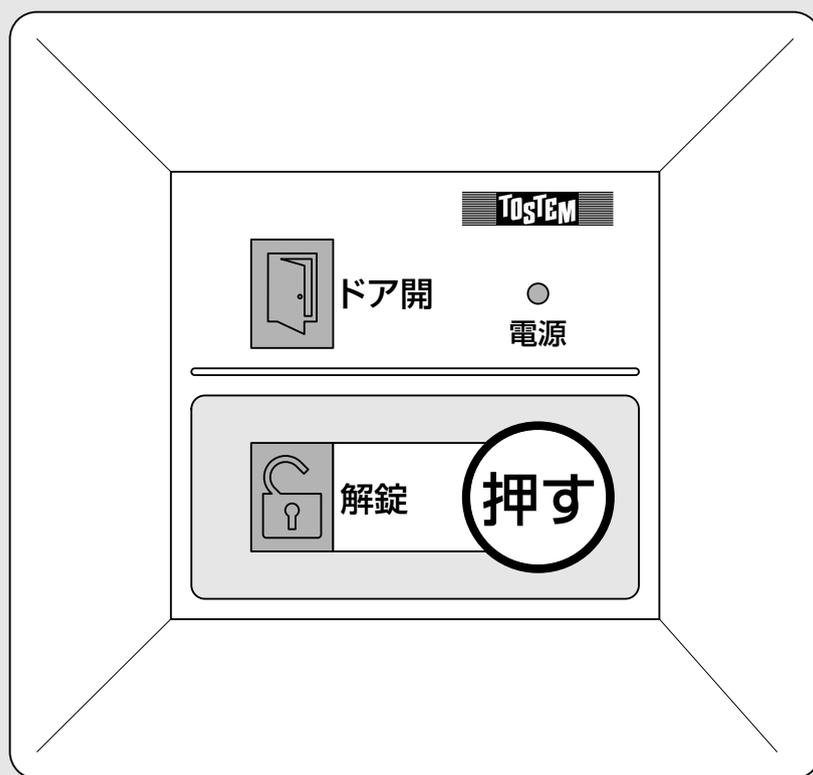




モータードライブ式スイングドア

施工説明書



目次

■ 施工される方へのお願い……………1・2	■ 施工後の動作確認……………18～21
▲ 警告……………1	1. オープナー制御盤の設定方法……………18
▲ 注意……………2	2. 施工後の動作確認……………19～21
お願い……………2	■ 外観寸法・定格……………22～27
■ 留意事項……………3	■ 内部回路……………28
■ 施工手順……………4・5	■ 枠タイプ別配線引出し位置……………29
1. 施工手順（従来工法）とお願い……………4	■ 配線引出し部の柱加工……………30
2. 設計・施工工程モデル……………5	■ マグネットの調整方法……………31
■ 部品明細（同梱部品）……………6・7	
1. ユニット／ユニットカバー・スマートキー……………6	
2. 室内操作盤／駆体内コード……………6	
3. ドアオープナーセットR（L）……………7	
■ 取付け方法……………8～17	
1. 取付け順序……………8	
2. モータードライブ式スイングドア結線図……………9	
3. 室内操作盤の取付け方法……………10	
4. 増設スイッチ（オプション部品）……………11	
5. 受信機の取付け方法……………12	
6. 屋外ユニット・室内ユニットの取付け方法……………13	
7. ユニットカバーの外し方……………14	
8. 通電金具の接続……………15	
9. ドアオープナーの取付け方法……………16	
10. オープナー制御盤の取付けと接続……………17	

問合わせ事項	連絡先	所在地・TEL
施工	商品広報センター （ドア・引戸）	〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1 TEL：03-3638-8183

施工される方へのお願い

- このシステムには電源線直結式の製品が含まれています。結線工事は必ず電気工事士免許取得者の方が行ってください。
施工後、お客様に使い方を説明し、取扱い説明書をお渡してください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

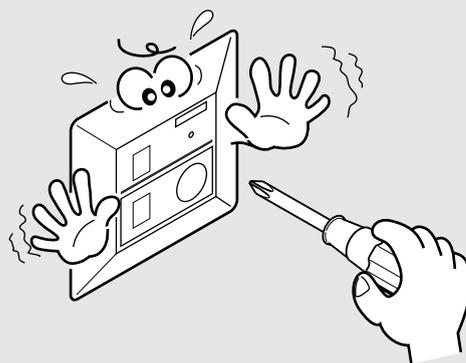
▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

お願い …特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障につながる場合に用います。

▲警告

- チャイム線など既設の配線には、交流100Vが通電されている場合があります。その配線を利用すると感電および機器の破損の原因となります。
- 扉や機器の内部に金属類を差込んだり、落としたりしないでください。
火災・感電・故障の原因となります。
- 機器を分解したり改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- オープナー制御盤は、感電や故障の原因となりますので設定を変更するとき以外にはフタを開けないでください。
- オープナー制御盤の設定変更を行う場合は、感電の原因となりますので必ず電源を切って行ってください。
その際は、感電や故障の原因となりますので、P.18の電源AC100Vスイッチおよびディップスイッチ以外は絶対にさわらないでください。
- 交流100Vを機器本体に直接接続する（AC直結式）の配線・取付け・結線は、電気工事士の資格が必要です。
火災・感電・故障の原因となります。
- 電源コードをキズ付けたり重いものをのせないでください。
コードが破損して感電・火災の原因となります。



▲ 注 意

- ドアオープナーを取付ける際は、ドアオープナーの脱落を防止するために、ドアオープナーを必ずAねじ2本で取付けてから、ドアクローザをBねじ4本で取付けてください。(詳細は、P.16参照)

お願い

- ※室内操作盤は、必ずアース工事(D種接地)を行ってください。
アース工事(D種接地)されていない場合、外部からの過電圧で機器が破損したり、外部および機器間のノイズによる誤動作の原因となります。
- ※戸建て住宅用に設計されておりますので、集合住宅の共通ドアとしてはご使用にならないでください。
- ※電源を入れる前に誤配線・ショートなどが無いことを確認してください。故障の原因となります。
- ※電源を入れた状態で配線・取付け・結線をしないでください。故障の原因となることがあります。

留意事項

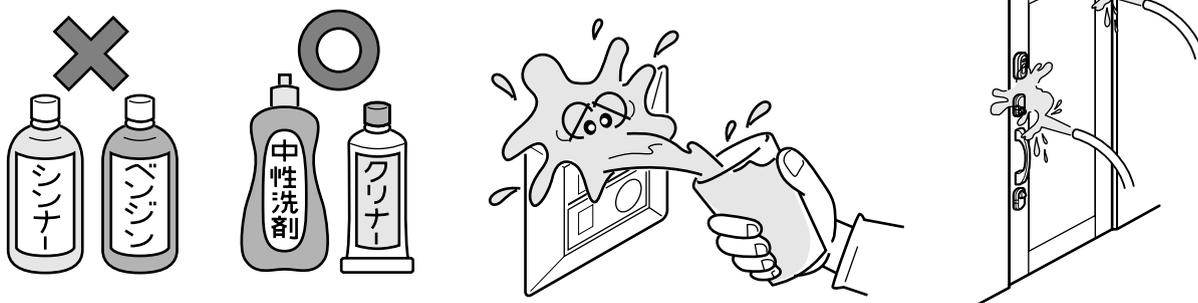
■使用上の留意事項

①次のような場所への設置は避けてください。
故障の原因となります。

- 温度が上昇するところ（直射日光・直接暖房熱の当たるところ・ボイラーの近くなど。）
- 低温になるところ（冷凍倉庫など。）
- 通気性の悪いところ（浴室・地下室・温室などの湿気の高いところ）
- 水・油・鉄粉・薬品などがかかるところ
- テレビ・ラジオなどから1m以内のところ

②油などによるひどい汚れは、プラスチック用クリーナー・中性洗剤でふいてください。シンナー・ベンジンなどを使用しないでください。

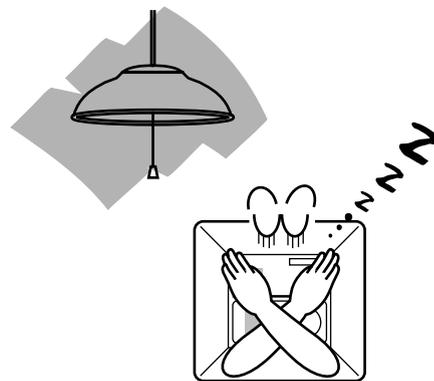
●機器には直接水などをかけないでください。



■停電になったときの状態

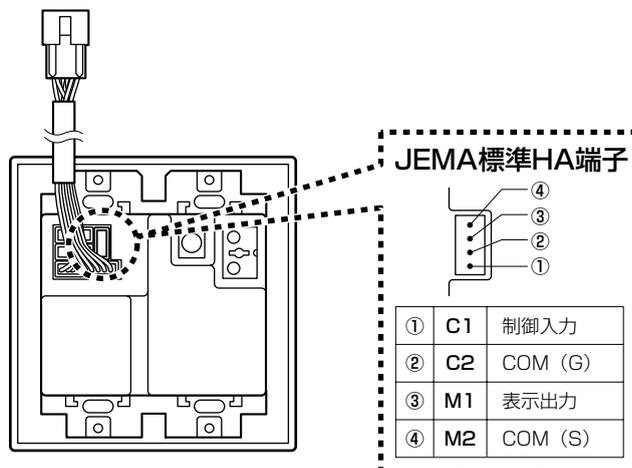
■室内操作盤の電源表示灯が消灯します。

- スマートキー操作・リモコン操作による施錠／解錠はできません。キー・サムターンで操作してください。
- キー・サムターンで操作するまでは、電気錠は停電前の状態のままです。
- 電源が復帰しても、玄関ドアの状態はそれ以前の状態のままです。
- モータードライブ式スイングドアは停電時でも手動で開閉ができます。
- 自動で開ききった状態又は開く途中、閉じる途中の状態ですべて停電になって玄関ドアが停止した場合は、いったん手動で玄関ドアを閉じてください。このとき、玄関ドアに反力がかかりますが周りの状態を確認してから強く閉めてください。（強く閉めるときに「ガチ、ガチ」音がしますが、故障ではありません。電源復帰にて元のスムーズな開閉に戻ります。）



■JEMA標準HA端子について

- 他社のHA機器と接続する場合は、JEMA標準HA端子を使用してください。
ただし、コネクタは他社HA機器に付属されているものをご使用ください。



施工手順

1

施工手順（従来工法）とお願い

- モータードライブ式スイングドアは、従来の玄関ドアとは異なります。下記の点に注意してください。
- ①**枠・本体・子扉・袖・クローザは、モータードライブ式スイングドア専用となります。**
 - ・枠・本体の中を配線が通りますので、規格品の玄関ドアは使用できません。モータードライブ式スイングドアとしてセット注文してください。
- ②**モータードライブ式スイングドア配線工事は、内装工事をする前に、必ず電気工事店様にご依頼ください。**
 - ・玄関ドアから各機器までの配線は、躯体の中を通ることになりますので、内装を仕上げる前に配線工事・埋込みボックスの取付けが必要になります。
- ③**建築主様・建築設計者と十分打合わせをしてください。**
 - ・躯体内配線のため、内装工事終了後の変更は難しくなります。
 - ・システム系統図・配線図を作成し、制御（リモコン）・監視（モニター）したい場所を決めてください。

お願い

※施工時には、必ず次のことを行ってください。

- ・本体の建付け調整および錠前受け（ストライク）調整を行い、手動でロックの施錠／解錠確認を必ず行ってください。
- ・コネクターの接続は、「カチッ」という手応えがあるまで差込んでください。差込みが浅いと作動不良の原因になります。

現場手配部品一覧

※下記の部品を現場手配してください。

- 室内操作盤用（オプション品の増設スイッチ用）
 - ・埋込みボックス（JISスイッチボックス）／2個用（深型）
 - ・丸木ねじφ4.1×16……4本
- オープナー制御盤用
 - ・丸木ねじφ4.5×32（もしくはφ4.1）……4本

2

設計・施工工程モデル

建築工程（在来工法）

建築主様との打合わせ



建築設計



サッシ取付け



電気配線工事



内装工事



電気機器の取付け



竣工

システム施工工程

- システム設置場所の決定
- システム系統図の作成／
各機器の最大接続距離は、P.9を参照してください。

- システム配線図の作成

- システム用玄関ドアの取付け／
接続コード（基本セットに同梱）を電気工事店様にお渡しください。
- 玄関戸枠廻りの配線引出し部の柱加工／
P.30を参照してください。

- 電気配線工事／
接続コードは、コネクター付きでオス・メスの区別があります。接続コードの端に付いているラベルにしたがって配線してください。逆に配線すると接続できませんのでご注意ください。
- 埋込スイッチボックス／
埋込スイッチボックスは付属品ではありませんので、各々指定されている市販のボックスを用意してください。

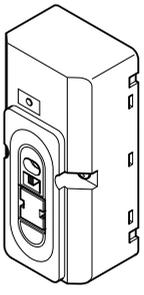
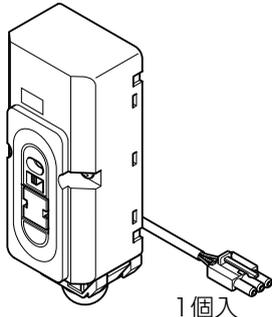
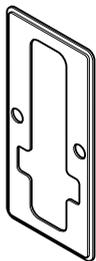
- 各機器の取付け／
P.8～17を参照してください。
- 結線／
P.9を参照してください。

- 動作確認／
付属の取扱い説明書および施工後の動作確認にしたがって確認してください。

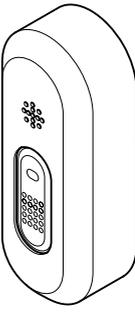
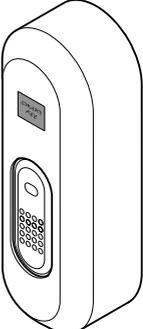
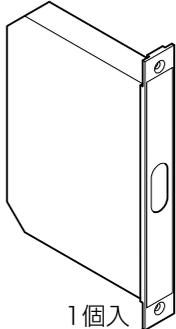
部品明細 (同梱部品)

1 ユニット/ユニットカバー・スマートキー

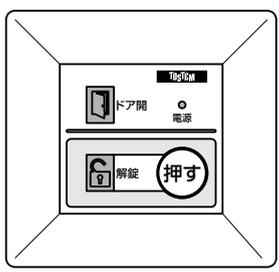
■ユニット

名称	室内用	屋外用	屋外用パッキン
姿図	 1個入	 1個入	 1個入
	<ul style="list-style-type: none"> ●皿小ねじM4×75 (2本) … ドア厚：33・40mm用 ●皿小ねじM4×95 (2本) … ドア厚：58・60mm用 		

■ユニットカバー・スマートキー

名称	室内用	屋外用	スマートキー	受信器
姿図	 1個入	 1個入	 シルバー2個入	 1個入

2 室内操作盤/躯体内コード

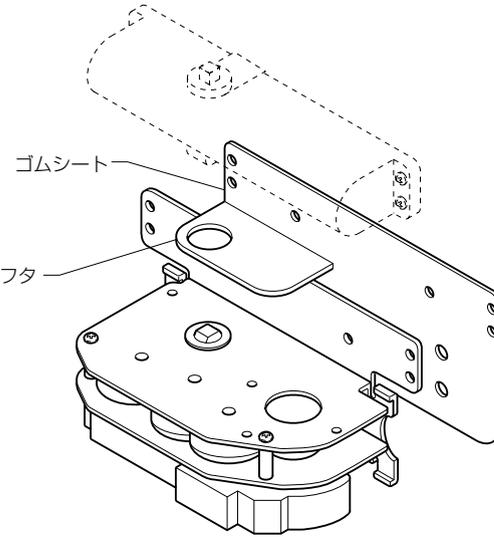
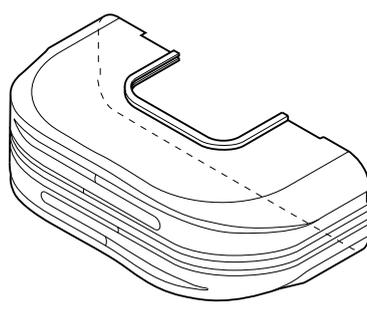
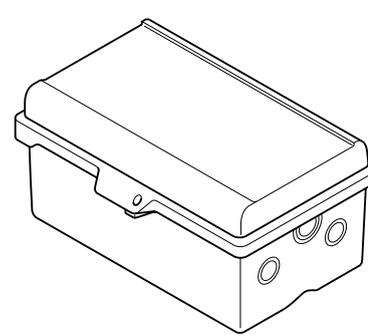
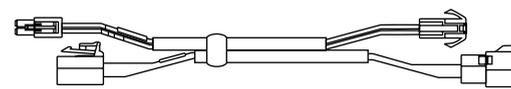
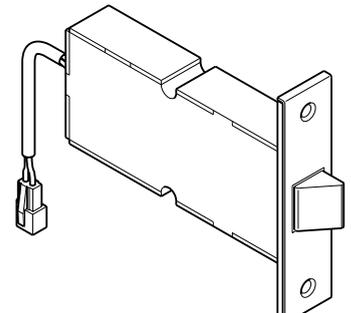
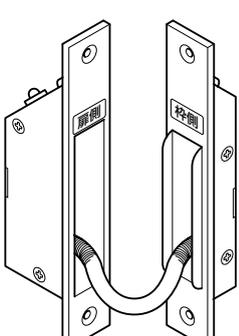
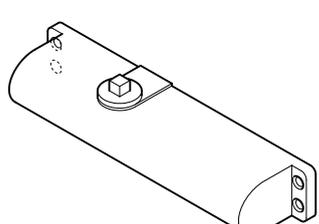
名称	室内操作盤	躯体内コード
姿図	 <ul style="list-style-type: none"> ●本体 ●プレート ●皿小ねじM4×25 (4本入) ●説明書/施工マニュアル 取扱い説明書 	 1本入 (10芯/20m)

オプション (別売りで下記の部品が用意されています。)

- スマートキー (シルバー・パープル・ピンク) ……最多8個まで追加できます。
- 増設スイッチ ……2台まで増設できます。
- 延長コード ……室内操作盤/スマートキー付玄関戸間の延長用 (10芯/20m)
- 増設用コード ……室内操作盤/増設スイッチ間の接続用 (5芯/20m、5芯/0.1m)

3

ドアオープナーセットR (L)

<p>名称</p> <p>ドアオープナーR (L)</p> <p>姿図</p>	<p>ドアオープナーR (L)</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●フタ (1個) ●ゴムシート (1枚) ●緩み止め加工済ねじM6×40mm (6本) 	<p>ドアオープナーカバー</p>  <p>色の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ポートマホガニー ●イタリアンウォールナット ●バロックチーク ●プラチナホワイトF 	
<p>名称</p> <p>ドアオープナー制御盤</p> <p>姿図</p>	 <p>1台</p>	<p>ドアオープナー用躯体内コード</p>  <p>1本入 (長さ10m)</p>	
<p>名称</p> <p>電気ラッチ錠</p> <p>姿図</p>		<p>通電金具</p>  <p>1個入</p>	<p>ドアクローザ</p> 

取付け方法

1

取付け順序

■スマートキー関連

- ①受信器のコネクターをP.12にしたがって、通電金具からのコネクター2個、電動サムターン用のコネクターおよび電気ラッチ錠に接続し、受信器を扉に取付けます。
- ②受信器のコネクターをP.13にしたがって、アンテナユニット・人検知センサーのコネクターに接続し、アンテナユニットを扉に取付けます。
- ③受信器のコネクターを電気ラッチ錠のコネクターに接続し、電気ラッチ錠を扉に取付けます。
- ④アンテナカバーをP.13にしたがって、アンテナユニットへ取付けます。
- ⑤室内操作盤・増設スイッチをP.11にしたがって、壁へ取付けます。
- ⑥電源 (AC100V) を入れます。

■扉開閉駆動関連

(取付け手順は、以下の順番でなくてもかまいません。)

- ①ドアオープナーをP.16にしたがって、取付けます。
- ②オープナー制御盤をP.17にしたがって、取付けます。

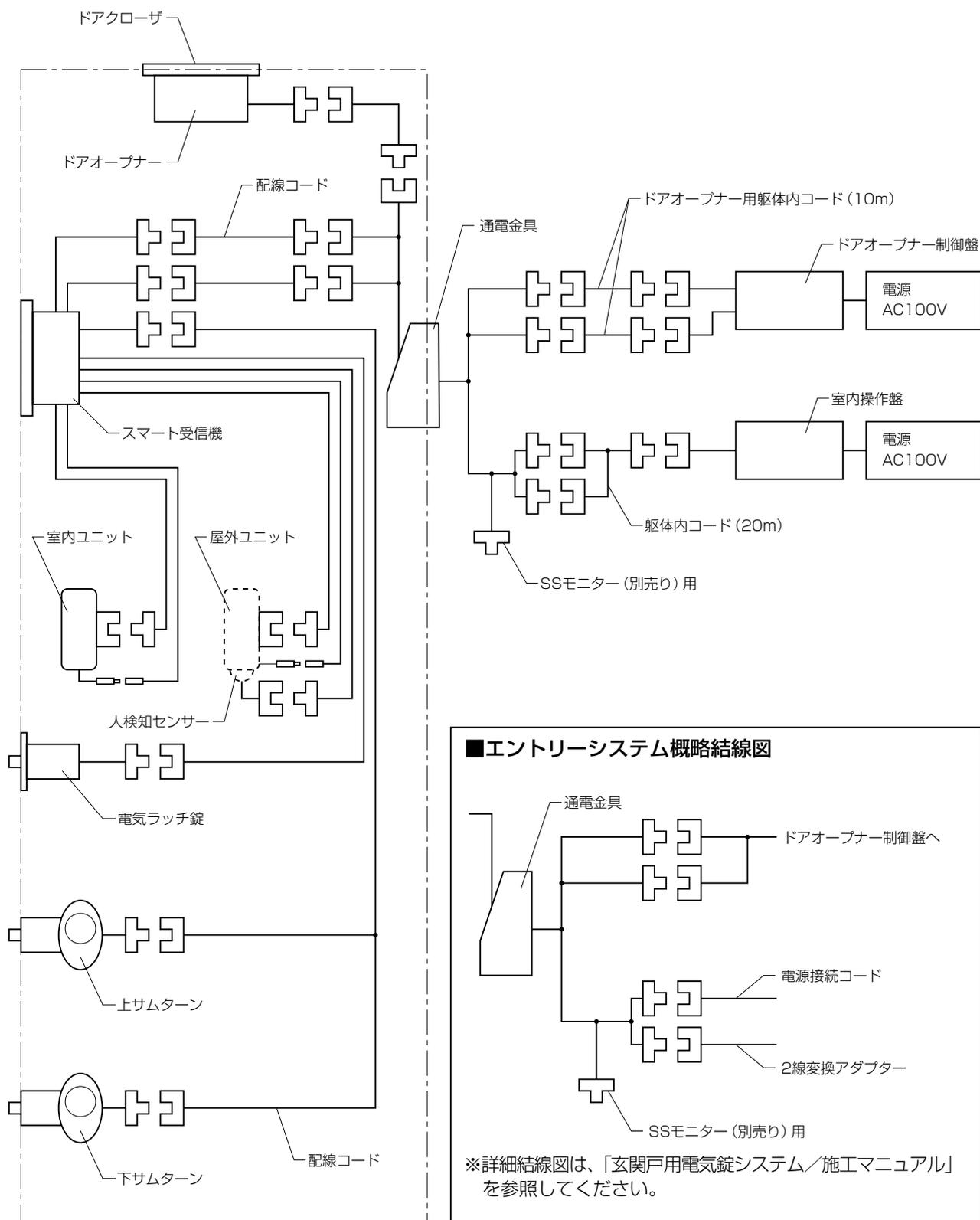


通電金具、その他すべての結線が終わったら…

- ①扉を閉めても室内操作盤の開扉ランプが消灯しないときは、玄関ドアのマグネットの位置を調整してください。
- ②オープナー制御盤にて、ディップスイッチの設定を行います。(P.18を参照。)
- ③扉を閉めた状態にてオープナー制御盤の電源スイッチをONにします。(自動的に初期設定が行われます。)

2 モータードライブ式スイング結線図

【ドア本体】



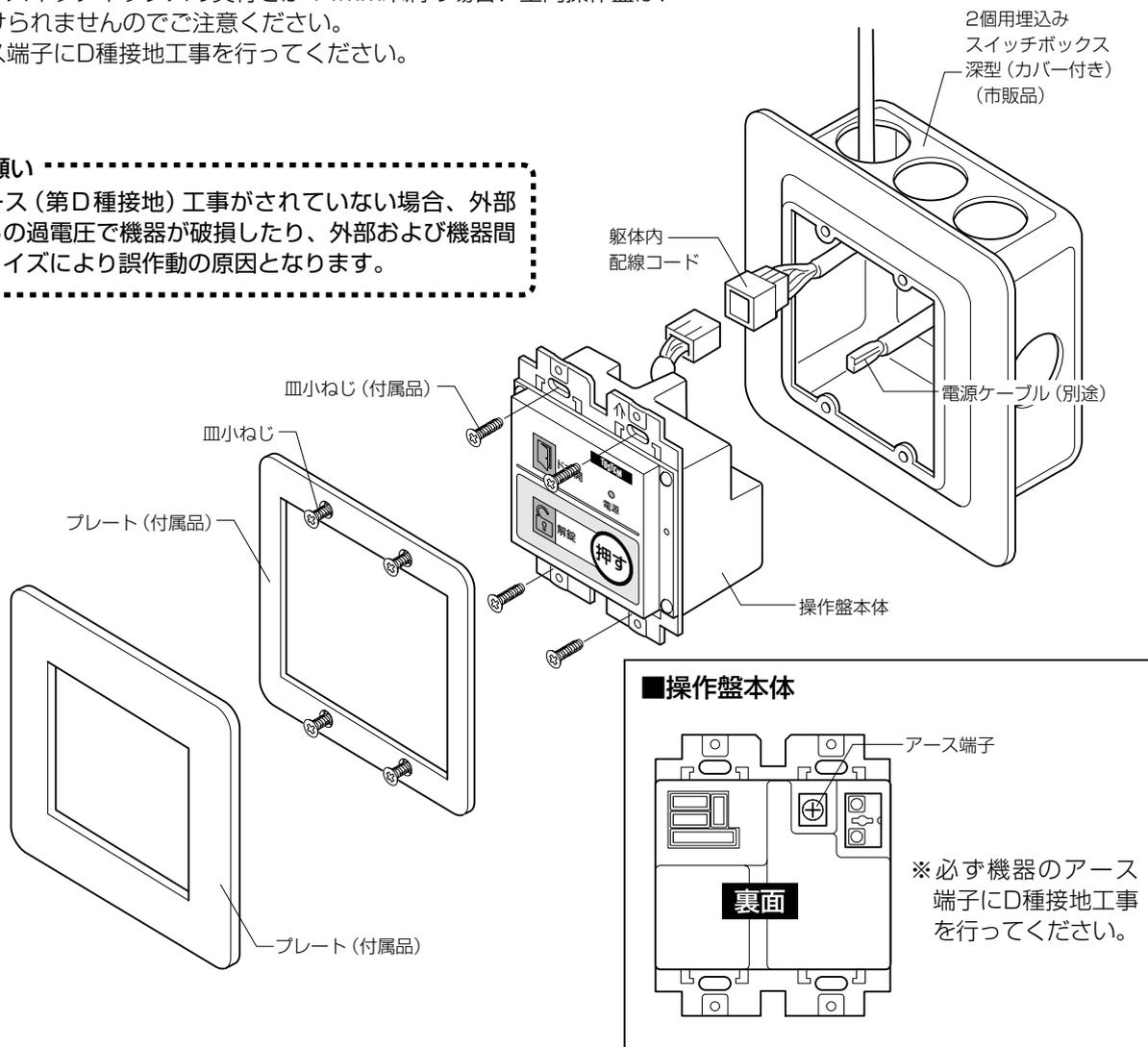
3

室内操作盤の取付け方法

- 埋込みスイッチボックスを使用し、結線をしてください。
- 室内操作盤1個を取付ける場合、2個用スイッチボックス深型(カバー)をご使用ください。(別途市販品)
- ※埋込みスイッチボックスの奥行きが44mm未満の場合、室内操作盤は、取付けられませんのでご注意ください。
- アース端子にD種接地工事を行ってください。

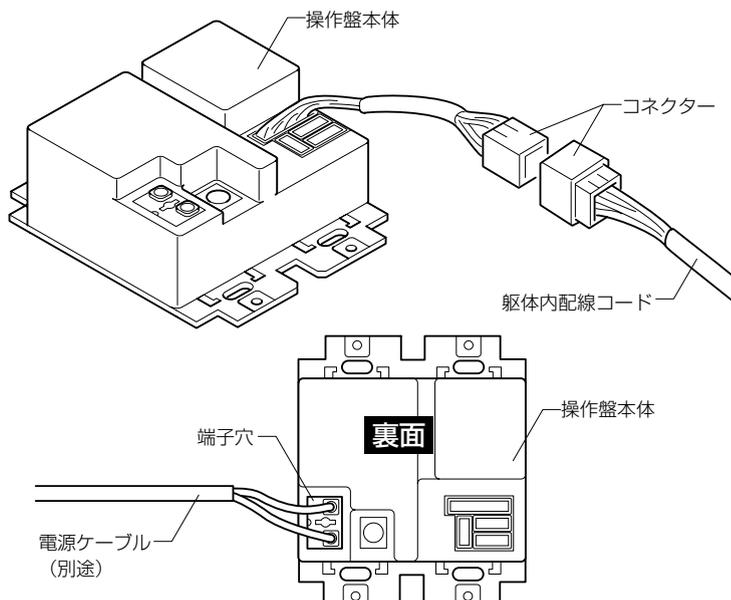
お願い

※アース(第D種接地)工事がされていない場合、外部からの過電圧で機器が破損したり、外部および機器間のノイズにより誤作動の原因となります。



■ケーブルの接続

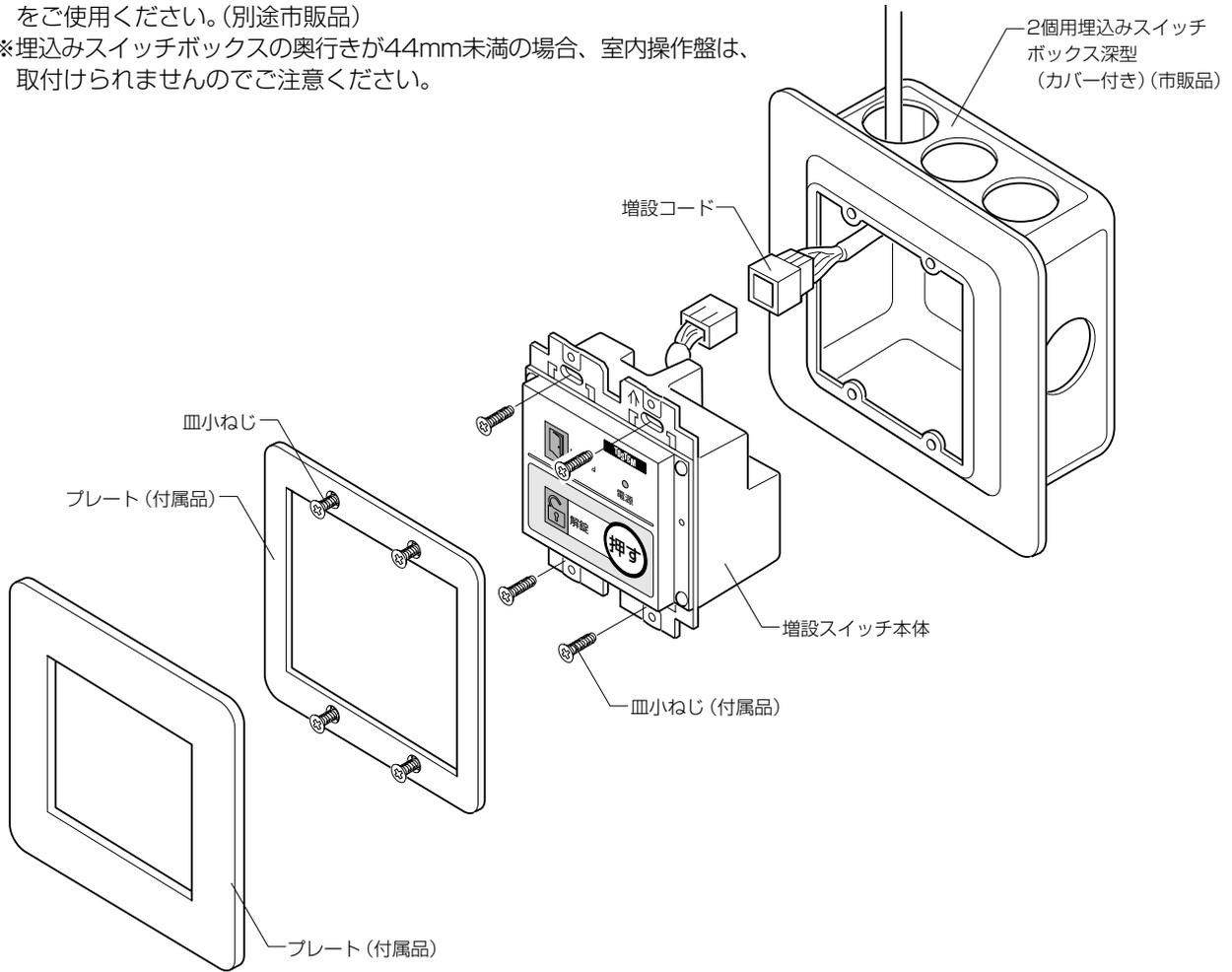
- ①電源ケーブルをストリップゲージに合わせて皮むきます。次に、操作盤本体裏側の端子穴に電源ケーブルを結線します。
※電気工事士免許取得者の方が行ってください。
- ②躯体内配線コードのコネクターを操作盤本体から出ているコネクターに接続します。その際、コネクターに付いている突起がきちんと入るまで押込んでください。
※余分な躯体内配線コードは、壁内できちんと固定してください。
※躯体内配線コードの長さが足りない場合は、20mの延長コードを別途用意しております。(最長40mまで)



4

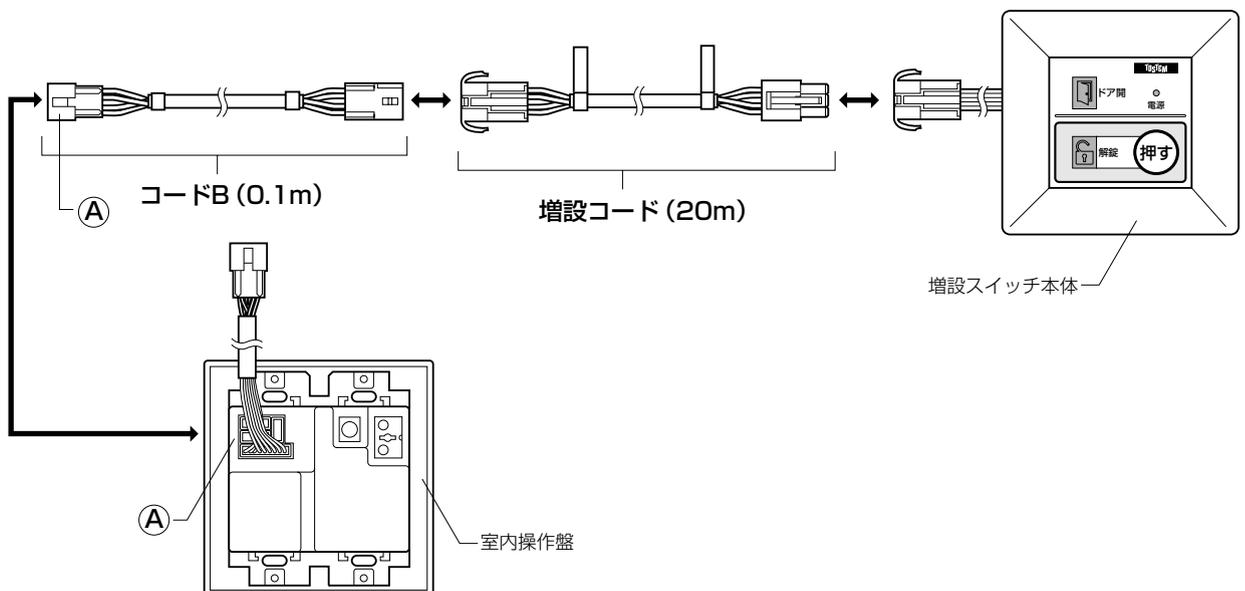
増設スイッチ (オプション部品)

- 埋込みスイッチボックスを使用し、結線をしてください。
- 室内操作盤1個を取付ける場合、2個用スイッチボックス深型 (カバー) をご使用ください。(別途市販品)
- ※ 埋込みスイッチボックスの奥行きが44mm未満の場合、室内操作盤は、取付けられませんのでご注意ください。



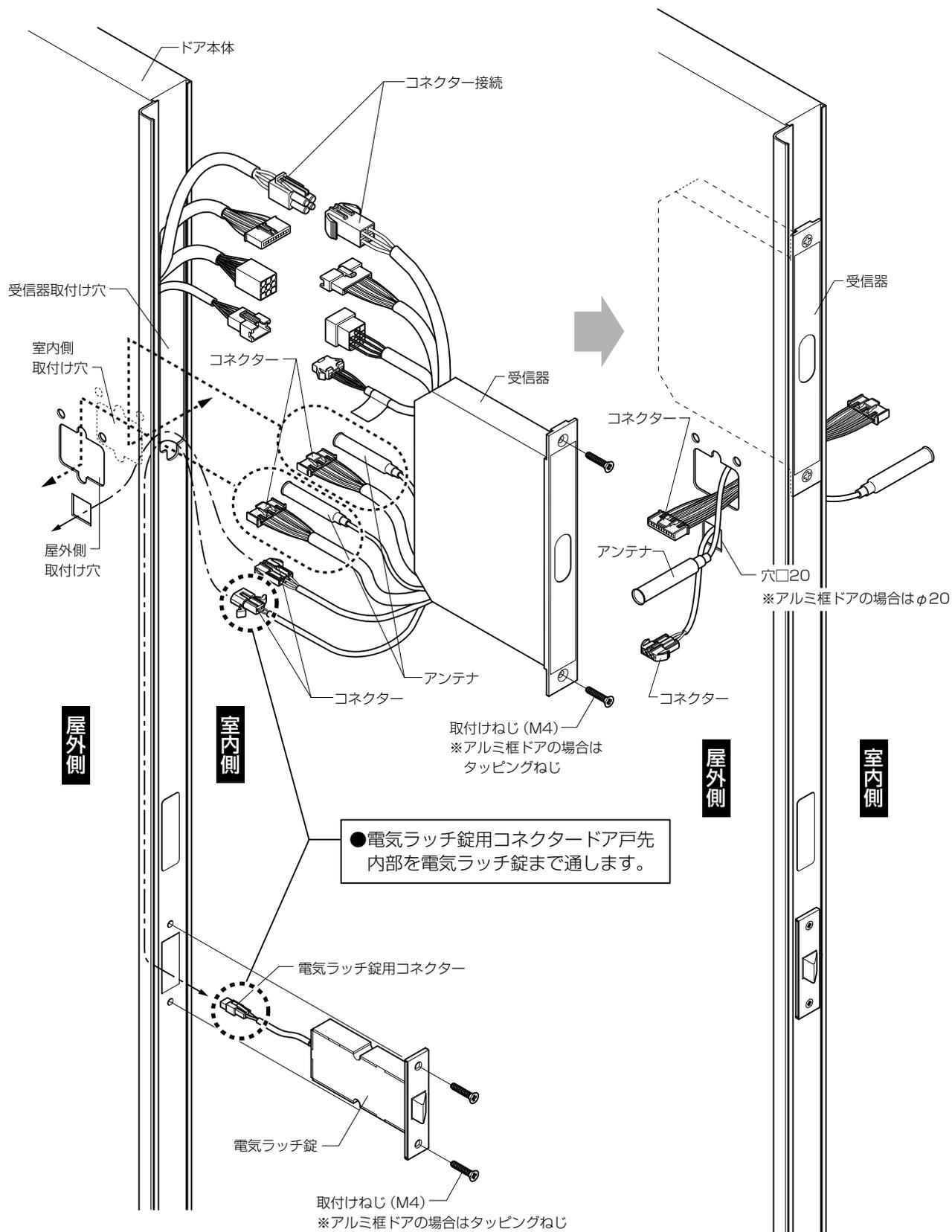
■ケーブルの接続

- 下図のように増設スイッチと室内操作盤の間に、増設用コード (付属品) ・ コードB (付属品) を接続してください。



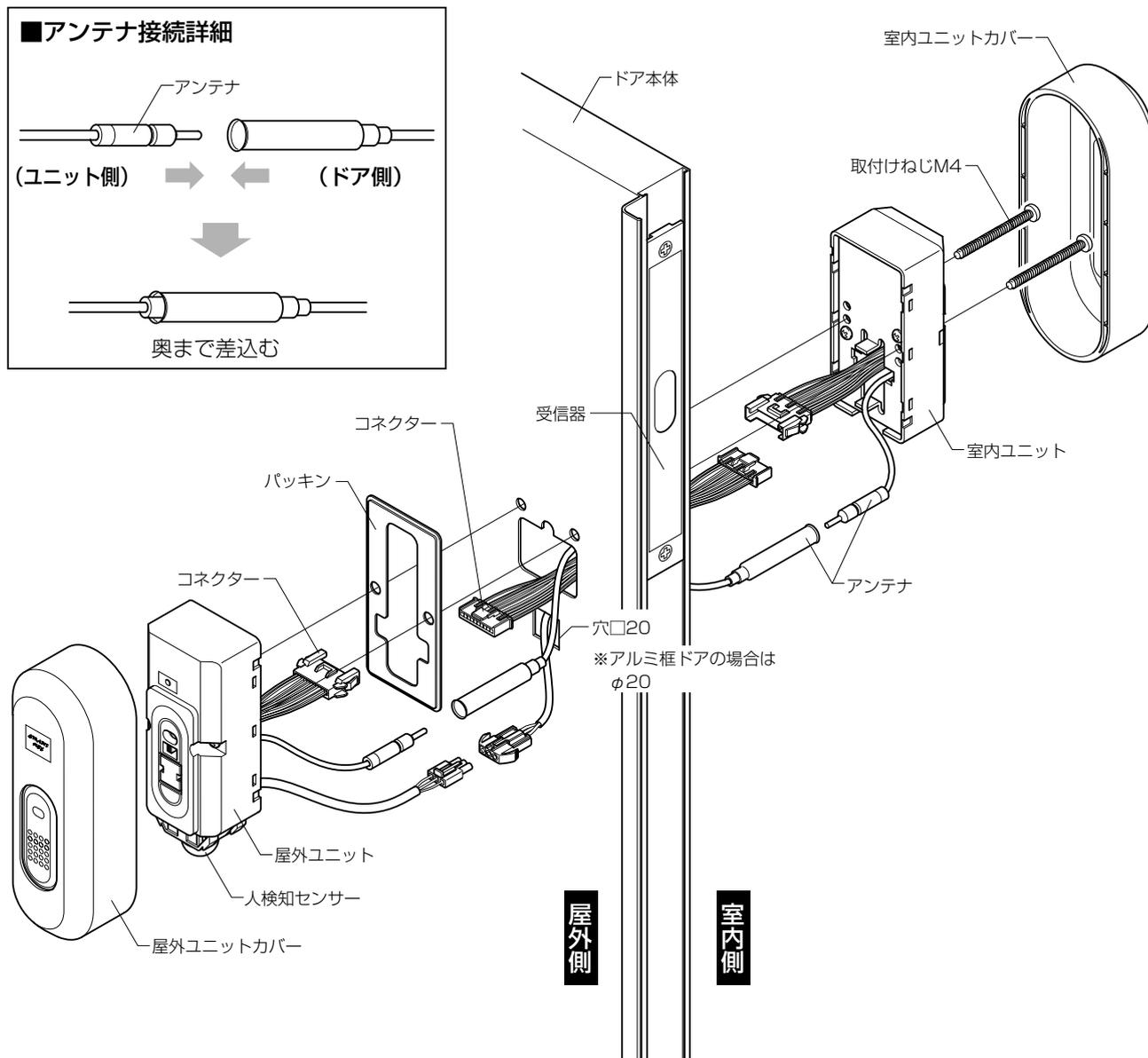
5 受信機の取付け方法

- ①受信機のコネクタを、ドア本体から出ているコネクタと接続します。
- ②屋外側コネクタと屋外側アンテナを、受信器取付け穴から屋外側取付け穴に通します。
- ③室内側コネクタと室内側アンテナを、受信器取付け穴から室内側取付け穴に通します。
- ④人検知用コネクタを屋外側取付け穴の下の穴に通します。
- ⑤電気ラッチ錠用コネクタをドア戸先内部を電気ラッチ錠まで通し接続します。
- ⑥取付けねじ (M4) で受信器を固定します。



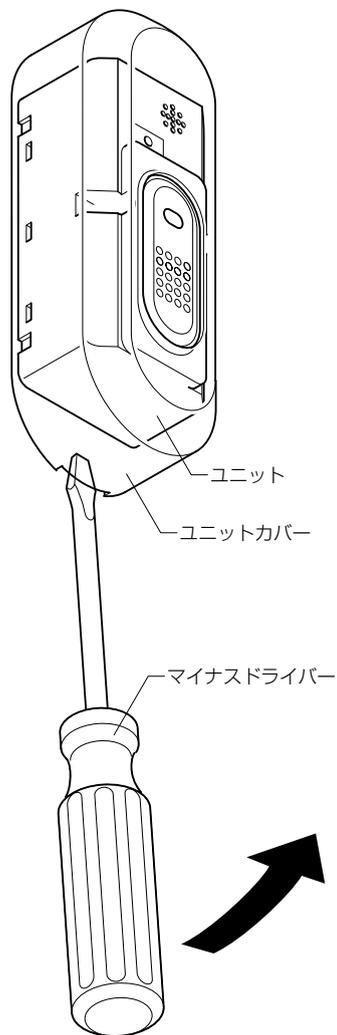
6 屋外ユニット・室内ユニットの取付け方法

- ①ユニットのコネクターと、ドア本体から出ているコネクターを接続します。
(屋外側ユニットは、コネクターを接続する前に屋外ユニット裏側へパッキンをはめてください。)コネクターに付いている突起がきちんと入るまで押込んでください。
- ②ユニットのアンテナと、ドア本体から出ているアンテナを接続します。
アンテナは、必ず奥まで差込んでください。
- ③人検知センサー用コネクターを穴(アルミ框ドアφ20、鋼板ドア□20)に貫通させて接続します。
- ④ユニット(両方)の裏面の出っ張りを、ドア本体の加工部に合わせてはめ合わせます。
次に、取付けねじM4にて室内側からアンテナユニットを共締めします。
- ⑤屋外ユニットカバー・室内ユニットカバーを屋外ユニット、室内ユニットに取付けます。
※ねじを強く締めすぎないでください。



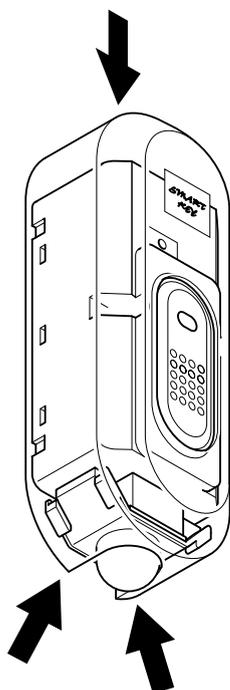
7 ユニットカバーの取外し方

■室内ユニットカバーの取外し方



- カバーを取外す場合は、カバー下側の溝へドライバーなどを差し込み、図の矢印の方向へ動かしてこじ開けてください。
- 玄関ドアにキズが付くおそれがありますので、ドライバー先端部にテープなどを巻き、玄関ドアを保護してください。

■屋外ユニットカバーの取外し方



- 矢印3カ所に力を加えながら手前に引張ってください。
(白いセンサーには触らないでください。)

8

通電金具の接続

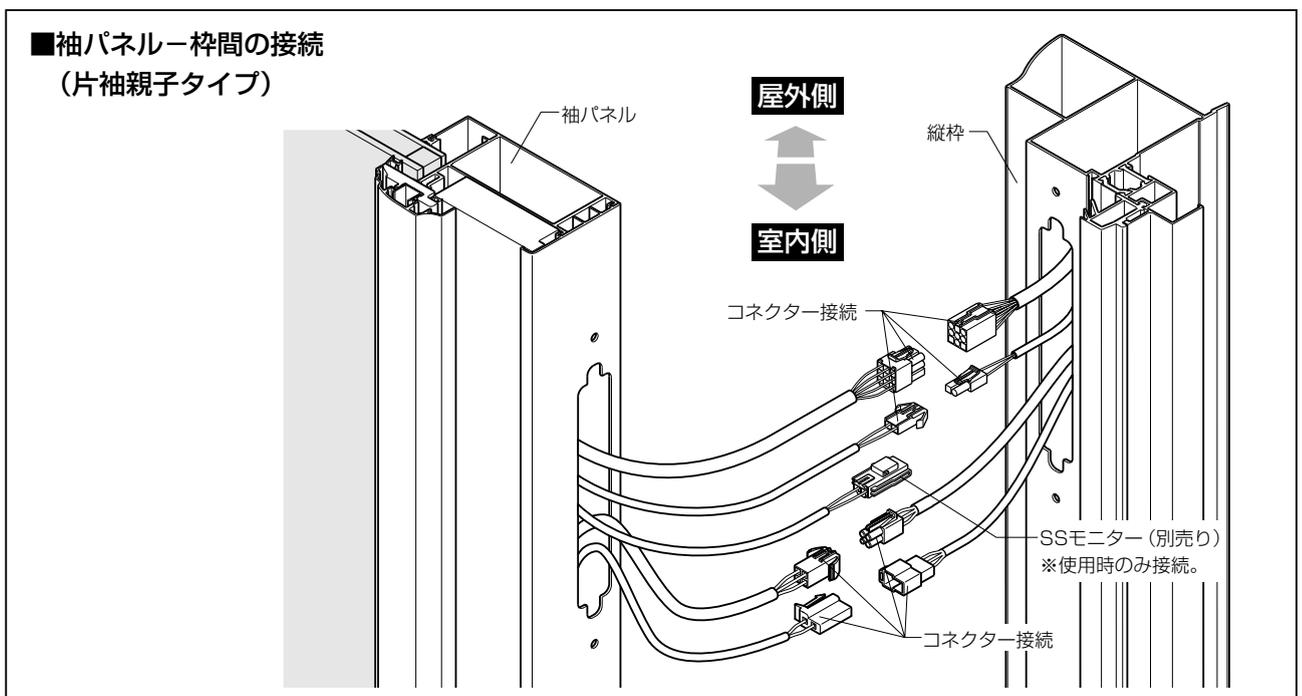
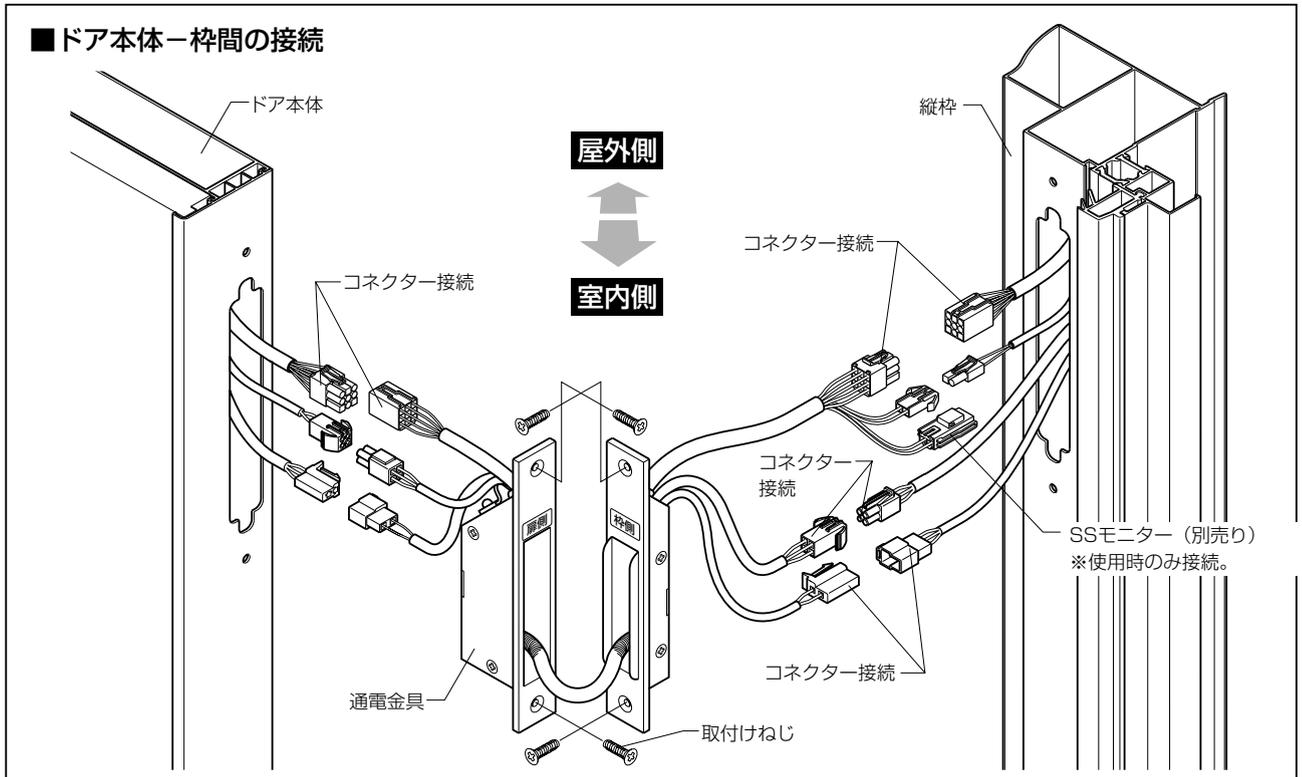
※通電金具は、枠に同梱されています。

●扉から出ている扉内配線コードのコンネクターと扉側通電金具のコンネクターを接続し、コードを扉の中へ押し込んで通電金具を取付けねじ(2本)で扉に取付けてください。

同様に縦枠(袖パネル)内のコンネクターと、枠側の通電金具のコンネクターを接続し、枠(袖パネル)に通電金具を取付けてください。

※「レグナム・ボルトNX・アンビィTX」の片袖親子タイプの場合は、扉・袖パネル間のみ通電金具を接続し、袖パネル・枠間の接続には、使用しません。

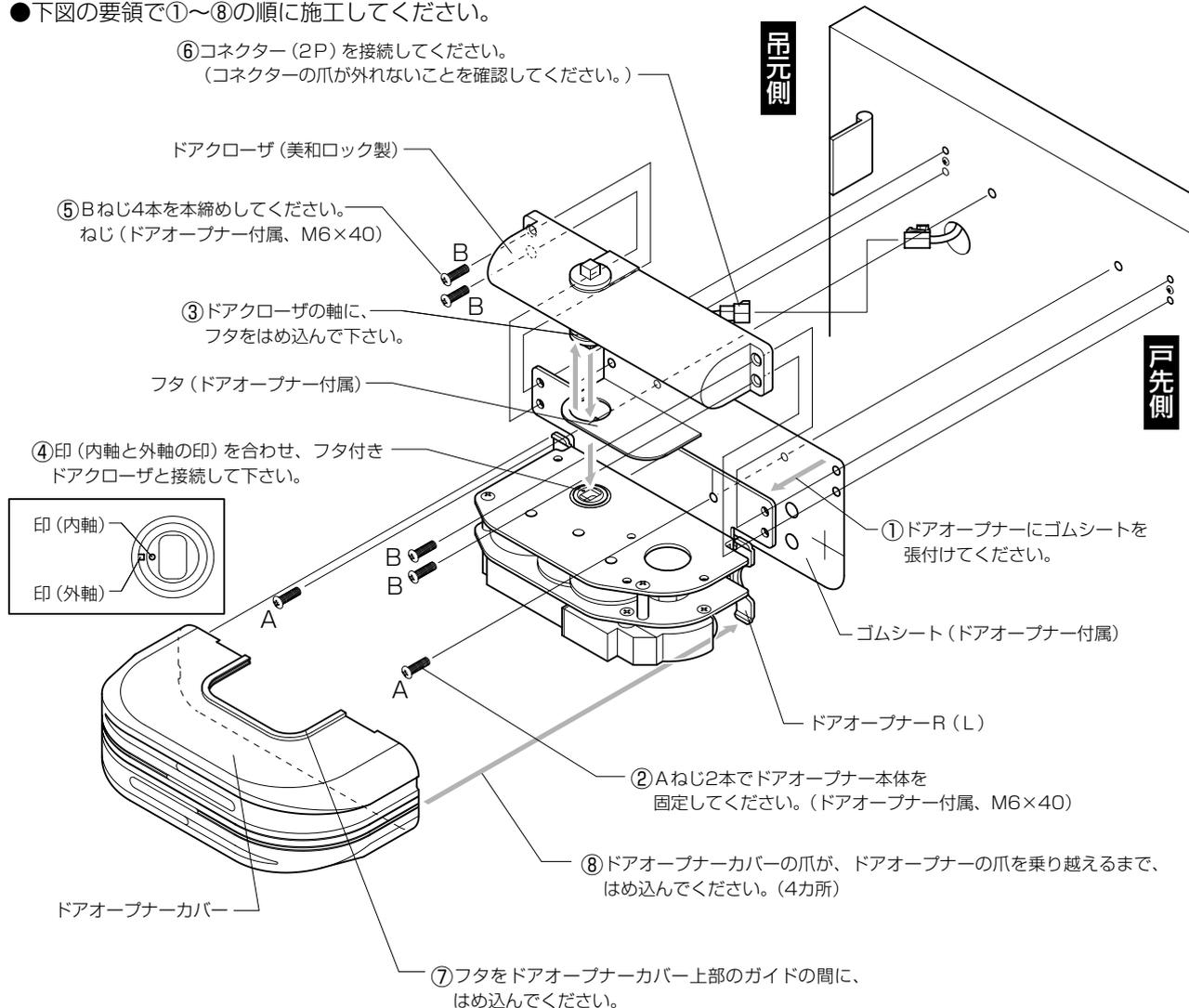
袖パネルから出ているコードのコンネクターと枠内のコンネクターを接続し、コードを枠内に押し込んでから袖パネルを枠に取付けてください。



9

ドアオープナーの取付け方法

●下図の要領で①～⑧の順に施工してください。



※本図は外観右吊元用です。(外観左吊元用は本図と左右対称の位置となります。)

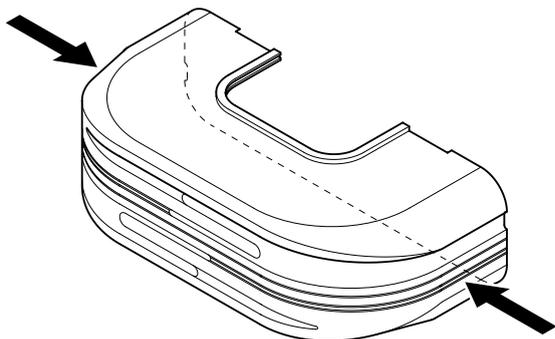
▲ 注意

- ドアオープナーを取付ける際は、ドアオープナーの脱落を防止するために、ドアオープナーを必ず Aねじ2本で取付けてから、ドアクローザを Bねじ4本で取付けてください。

■ ドアクローザのストップ位置の設定

- ドアクローザのストップ位置は、ドアオープナーの全開位置 (出荷時は、80度) に対して、15度程度開いた位置に設定してください。ストップ位置をドアオープナー全開範囲内で設定すると玄関ドアがストップ位置に保持されて自動では閉まらなくなります。

■ カバーの取外し方



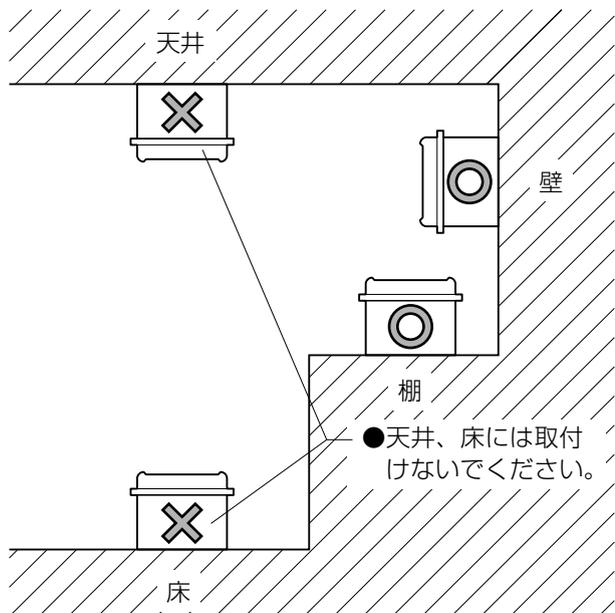
※カバーを取外す場合は、左右を押さえ込み、カバーを上下に膨らませて (内部上下の爪を外しながら) 手前に引き抜いてください。

10 ドアオープナー制御盤の取付けと接続

■取付け位置

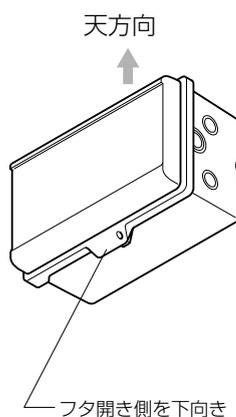
- ドアオープナー制御盤は室内の平坦な壁面、もしくは棚の上（下駄箱の中など）に取付けてください。
- 屋外や雨のかかる場所には取付けないでください。又高温、多湿、砂ボコリ、腐食性ガス、振動衝撃などの環境も避けて取付けてください。
- 操作、点検ができるように、フタの開閉が可能な場所に取付けてください。
- お掃除のときに水のかからない場所に取付けてください。

【取付け位置】

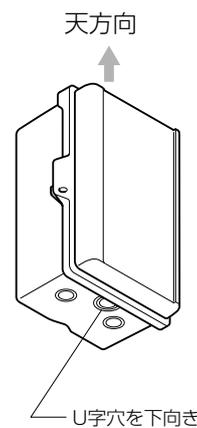


■壁面取付け時の注意事項

- パターン1
横向きに取付ける場合

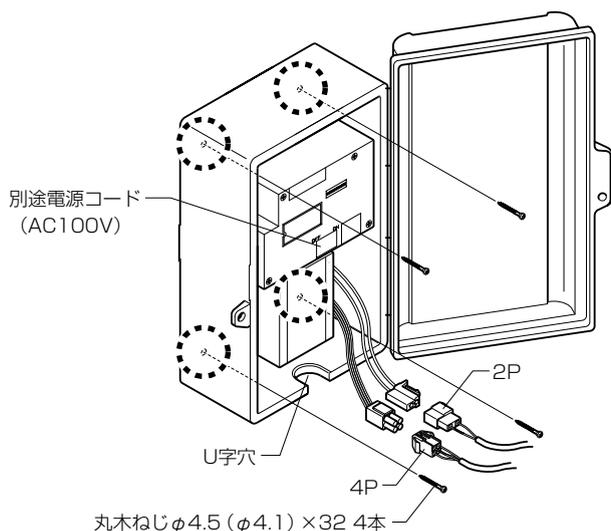


- パターン2
縦向きに取付ける場合



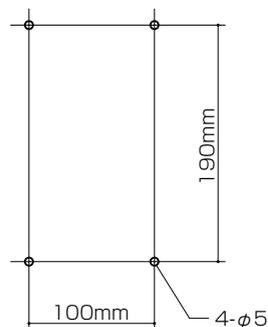
■取付け要領

- 取付け面に対して、木ねじにて固定してください。



■取付け穴 (4カ所)

- 取付け穴には薄膜が付いているため、ねじを貫通させてください。



■ケーブルの接続

- 電源ケーブルをストリップゲージに合わせて皮むきます。次に、AC100V接続端子に電源ケーブルを結線します。
※電気工事士免許取得者の方が行ってください。
- 躯体内配線コードのコネクターを操作盤本体から出ているコネクターに接続します。その際、コネクターに付いている突起がきちんと入るまで押込んでください。
※余分な躯体内配線コードは、壁内できちんと固定してください。

施工後の動作確認

1

オープナー制御盤の設定方法

●扉の開き方、開き角度の設定方法

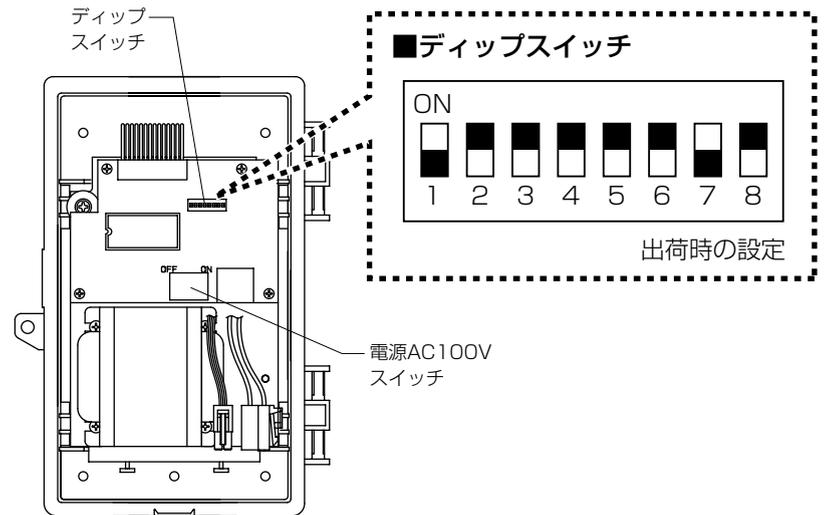
- ・出荷時はディップスイッチ1と7がOFFで、ディップスイッチ2、3、4、5、6、8がONです。通常はこの設定にします。
- ・設定変更が必要な場合は、電源を切り、つまようじ又は細いマイナスドライバーなどで行います。

⚠警告

- オープナー制御盤は、感電や故障の原因となりますので設定を変更するとき以外にはフタを開けないでください。
- オープナー制御盤の設定変更を行う場合は、感電の原因となりますので必ず電源を切って行ってください。その際は、感電や故障の原因となりますので、下図の電源AC100Vスイッチおよびディップスイッチ以外は絶対にさわらないでください。

■ディップスイッチの位置

(オープナー制御盤のフタをあけた状態にて)



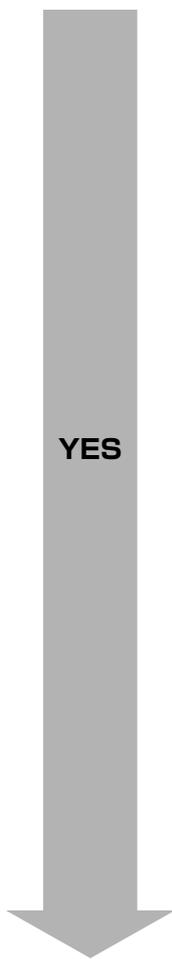
ディップスイッチ No.	設定内容		ディップスイッチ設定			
1	開扉角度の設定	開扉時における半開、全開の角度を設定します。	ON	ON	ON	
2			半開40° 全開40°	半開40° 全開60°	半開40° 全開80°	
3			半開60° 全開60°	半開60° 全開80°	半開80° 全開80°	
4	開扉角度の微調整	全開、半開における角度の微調整を行います。入隅で扉が当たる場合に調整できます。	ON	ON	ON	80°設定時のみ+15° (半開80°設定時も+15°になります)
5			4 5 -5°	4 5 ±0°	4 5 +5°	
6	見込みスタートの設定	通常はONにします。(ドアの建付けが正常であるにも関わらず、玄関ドアの施解錠、開閉に支障がある場合は、OFFにして動作確認してください。)	ON 6 有り	ON 6 なし		
7	(使用しません)	7をOFF 8をONとします。	ON			
8			7 8			

2 施工後の動作確認

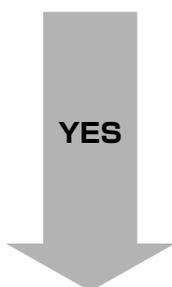
- スマートキーやその他の操作方法は、取扱い説明書をお読みください。なお、取扱い説明書は、建築主様に渡しますので、汚したり折れ目がついたりしないように注意してください。

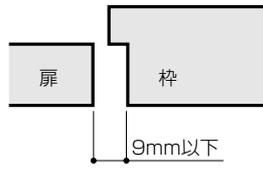
〔システム結線後、室内
操作盤電源投入〕

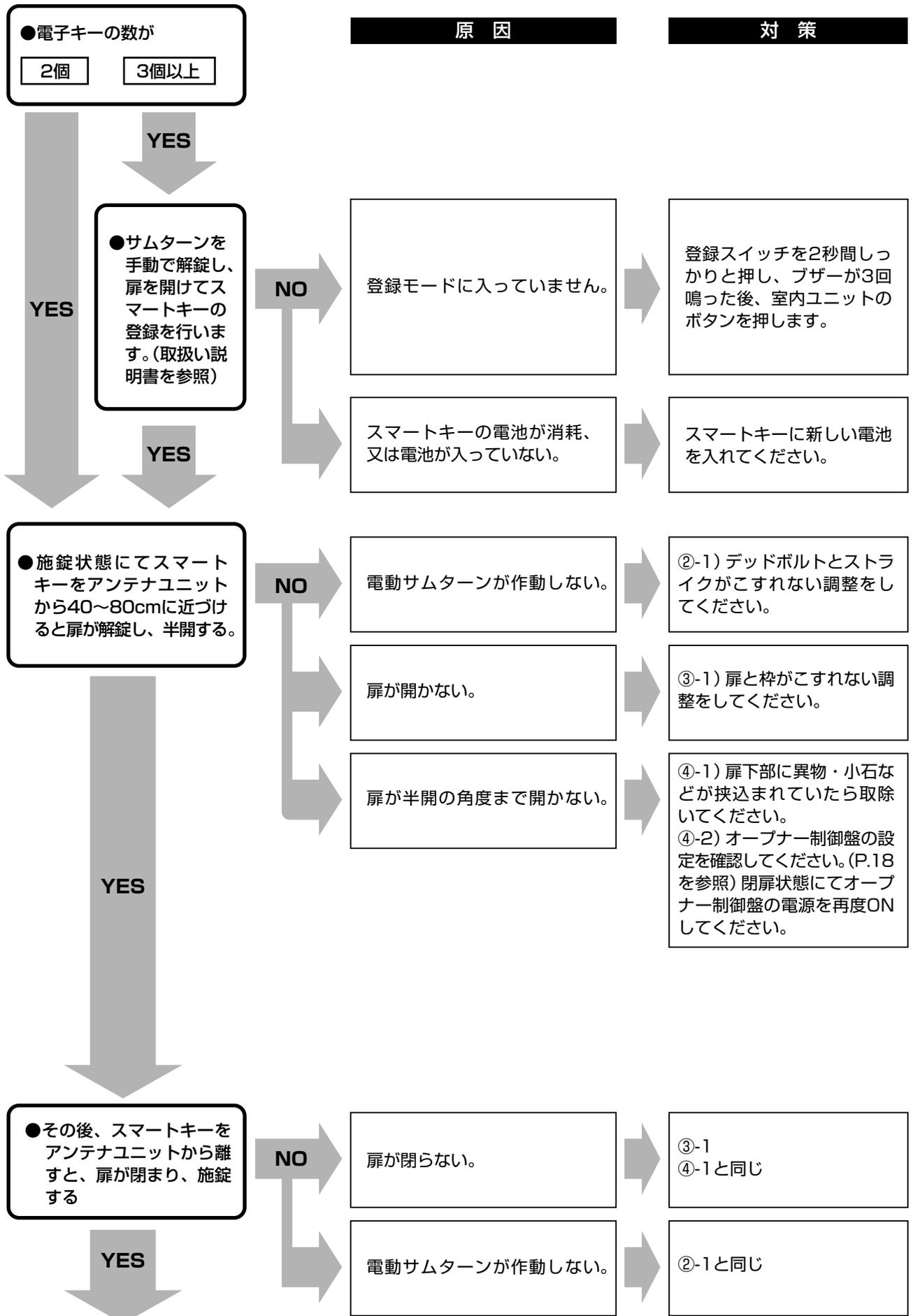
●扉を閉めると屋外・室内アンテナユニットのランプが赤色に点灯します。

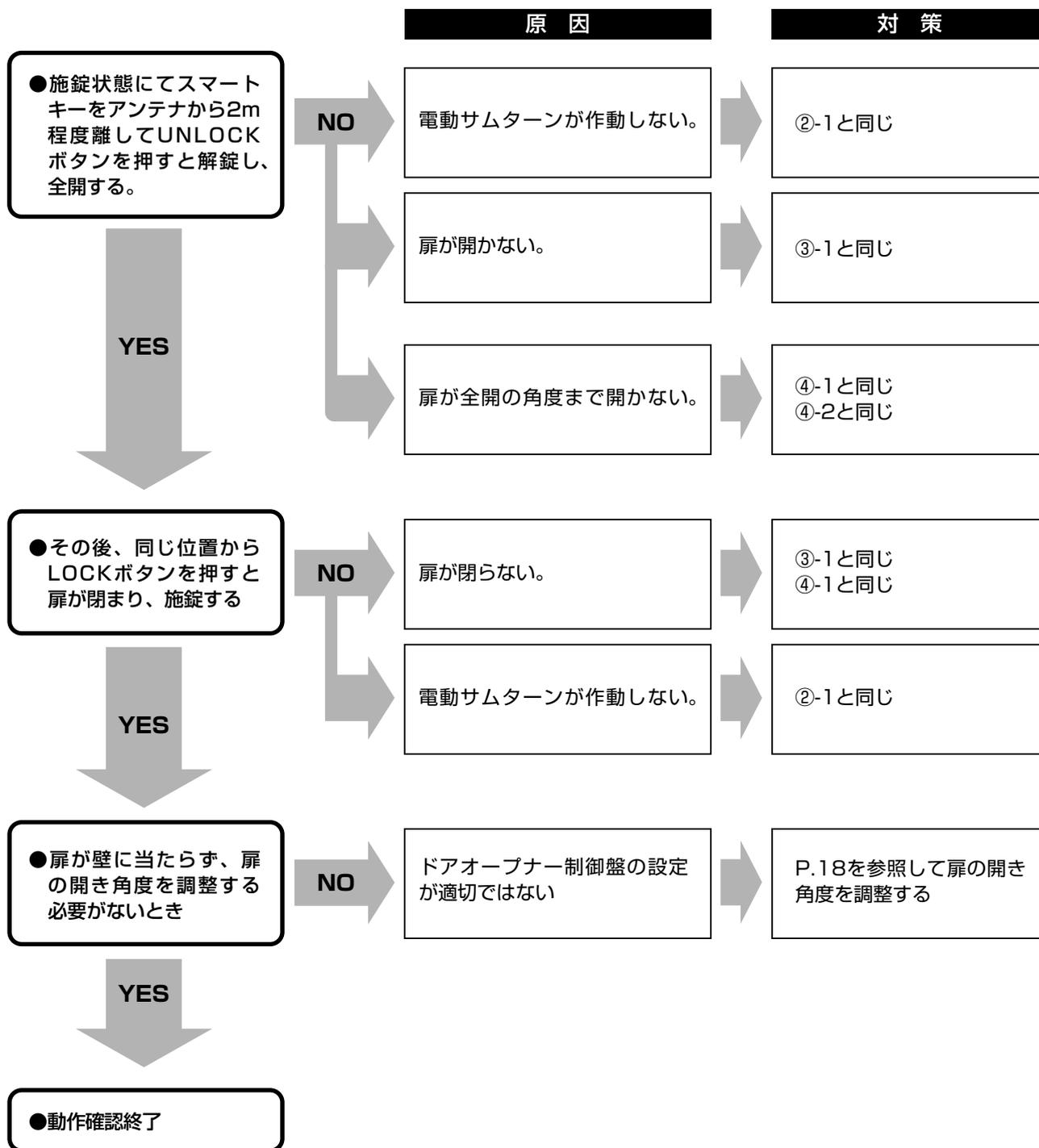


●サムターン(2個)を手動で施錠すると、室内・屋外ユニットのランプが緑色に点灯します。



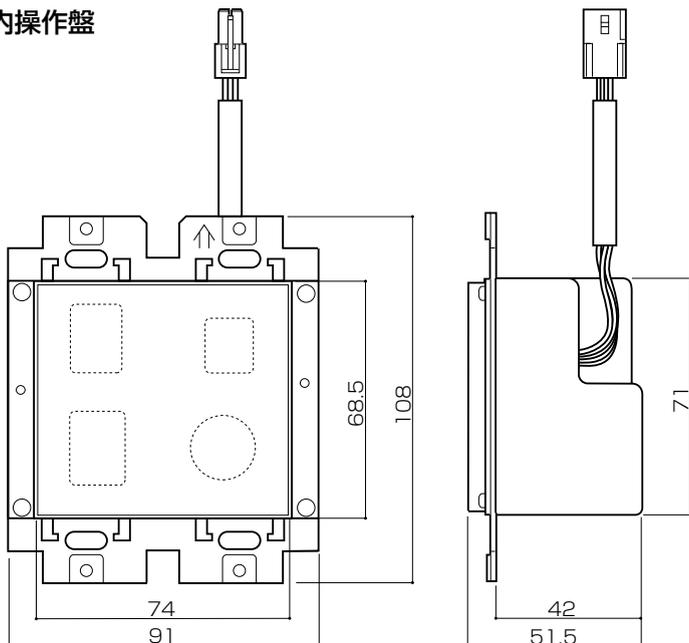
	原因	対策
NO	受信器のAC100Vが正しく接続されていません。	AC100Vを接続します。
	躯体内配線コード(10芯・20m)のコネクターの接続が正しくありません。	コネクターをしっかりと接続してください。
	躯体内配線コード(10芯・20m)の橙色線と灰色線が短絡しています。	短絡箇所を探し、正常に接続し直します。
	①扉の取付けが正しくありません。	①-1) 扉の枠のチリを9mm以下に調整してください。 
	ドア枠のマグネットの位置を確認してください。	P.41の要領でマグネット位置を調整してください。
	躯体内配線コード(10芯・20m)の橙色線又は灰色線が断線しています。	断線箇所を探し、接続し直します。
	NO	受信器と室内・屋外ユニットのコネクターの接続が正しくありません。
受信器から室内・屋外ユニットへのコードが断線しています。		断線箇所を探し、接続し直します。
受信器から室内・屋外ユニットへのコードが短絡しています。		短絡箇所を探し、正常に接続し直します。





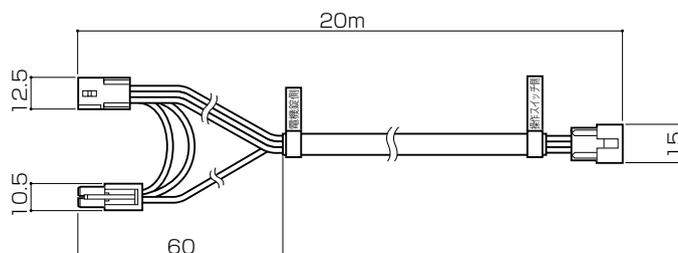
外觀寸法・定格

■室内操作盤

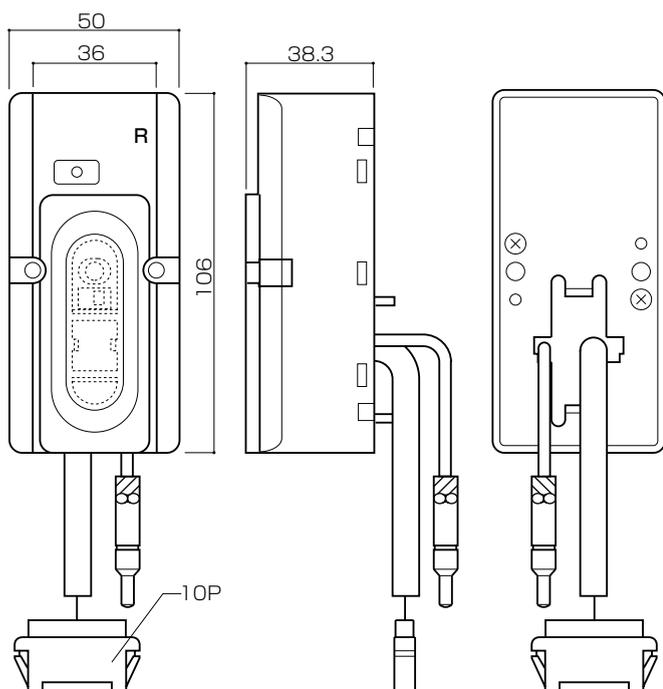


電源電圧	AC100V50/60Hz
消費電力	10.8W (最大)
配線数	通達距離
	室内操作盤/スマート受信機 (10線0.3mm線で40mまで)
	室内操作盤/増設スイッチ (5線0.3mm線で40mまで)
色調・本体	ミルキーホワイト
使用周囲温度範囲	-10℃~50℃
使用周囲湿度範囲	20~90%RH
使用範囲	一般家庭

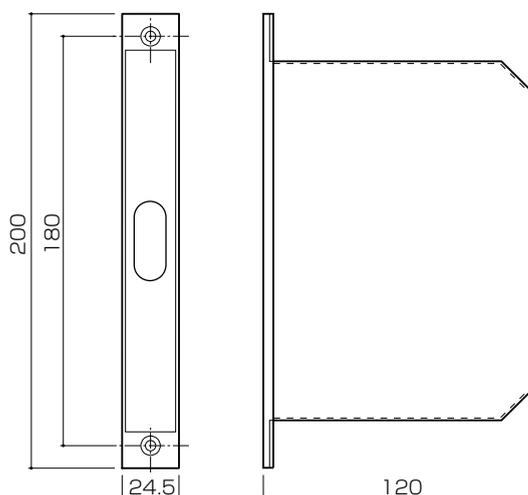
■躯体内配線コード



■室内ユニット

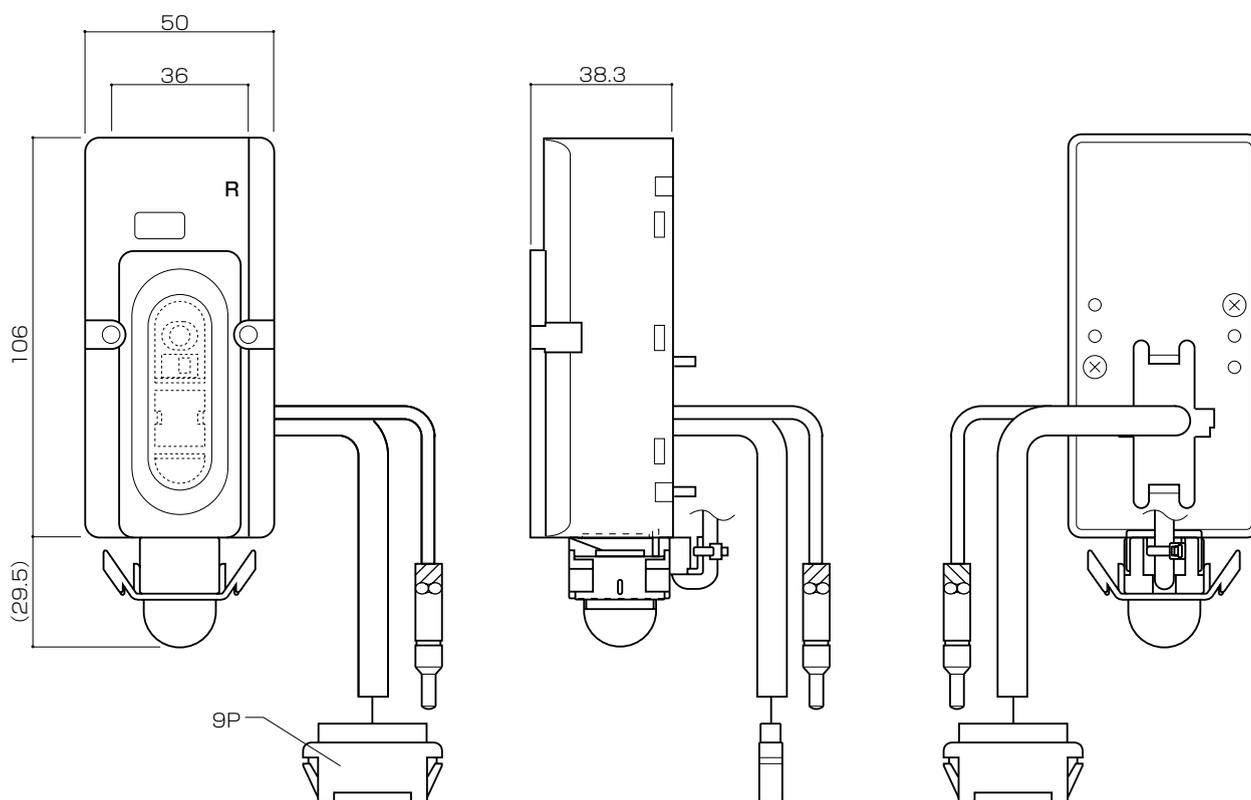


■受信器



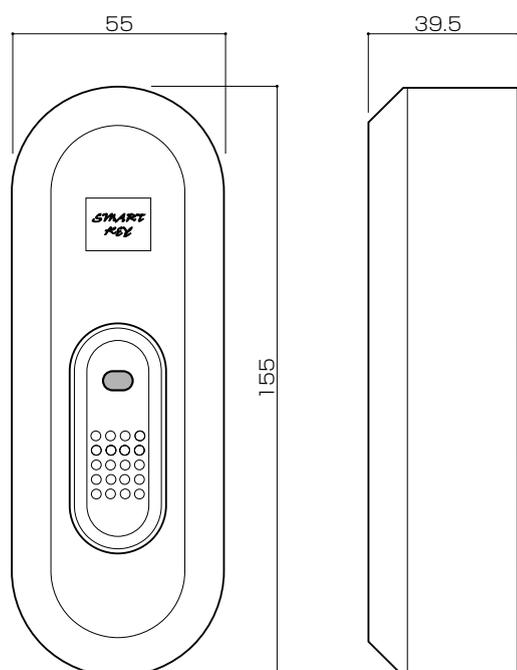
使用周囲温度範囲	-10℃~50℃
使用周囲湿度範囲	20~90%RH
使用範囲	一般家庭

■屋外ユニット

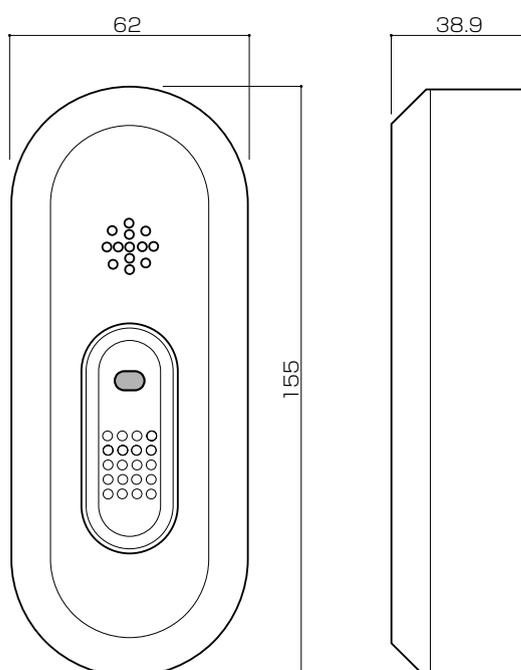


使用周囲温度範囲	-15°C~60°C
使用周囲湿度範囲	20~90%RH
使用範囲	一般家庭

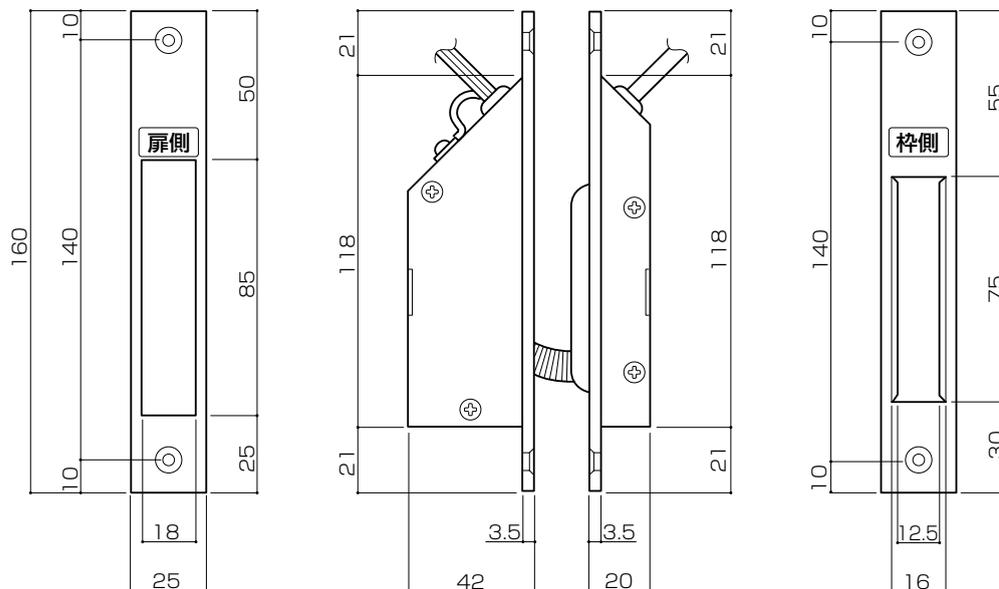
■屋外ユニットカバー



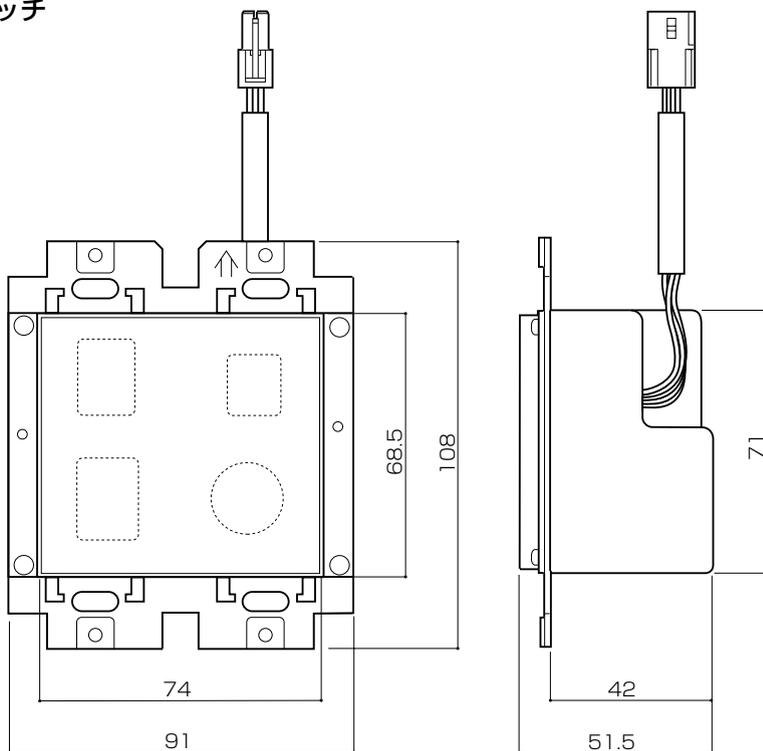
■室内ユニットカバー



■通電金具

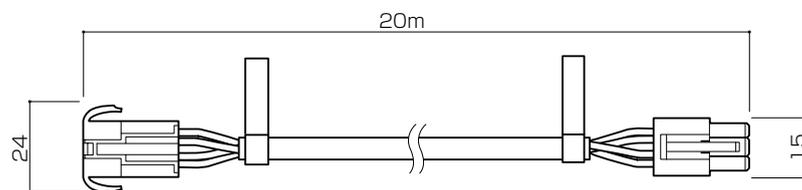


■増設スイッチ

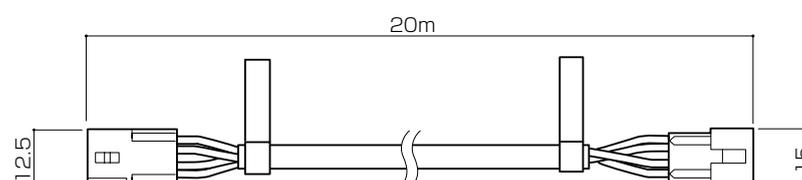


色調	ミルキーホワイト
使用周囲温度範囲	-10℃~50℃
使用周囲湿度範囲	20~90%RH
使用範囲	一般家庭
設置可能台数	2台

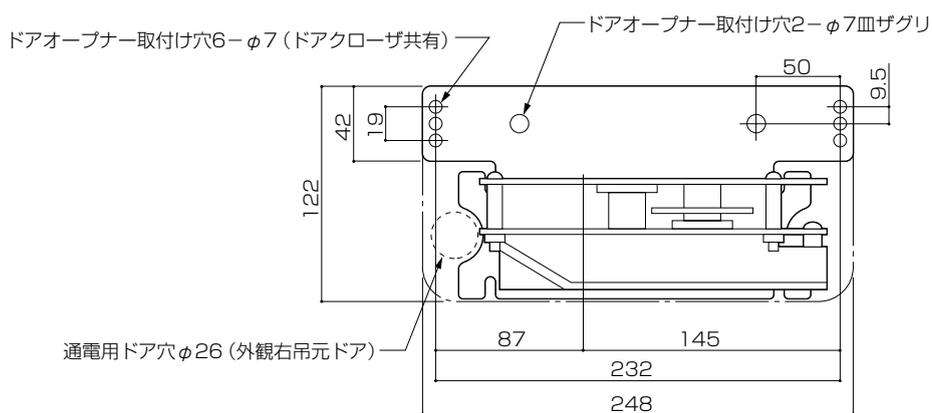
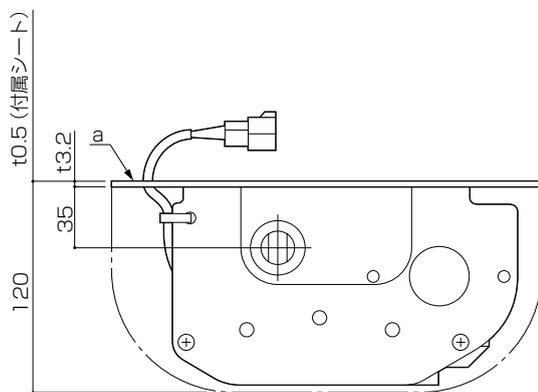
■増設用コード



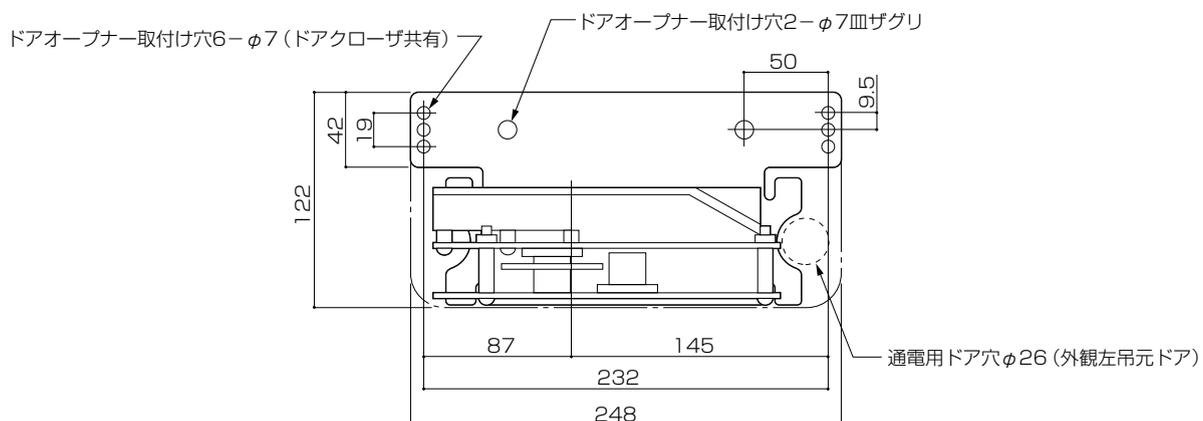
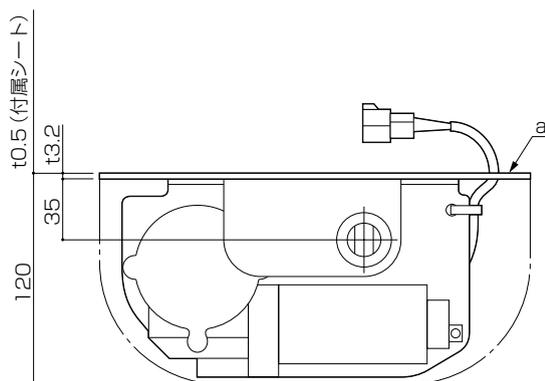
■延長コード



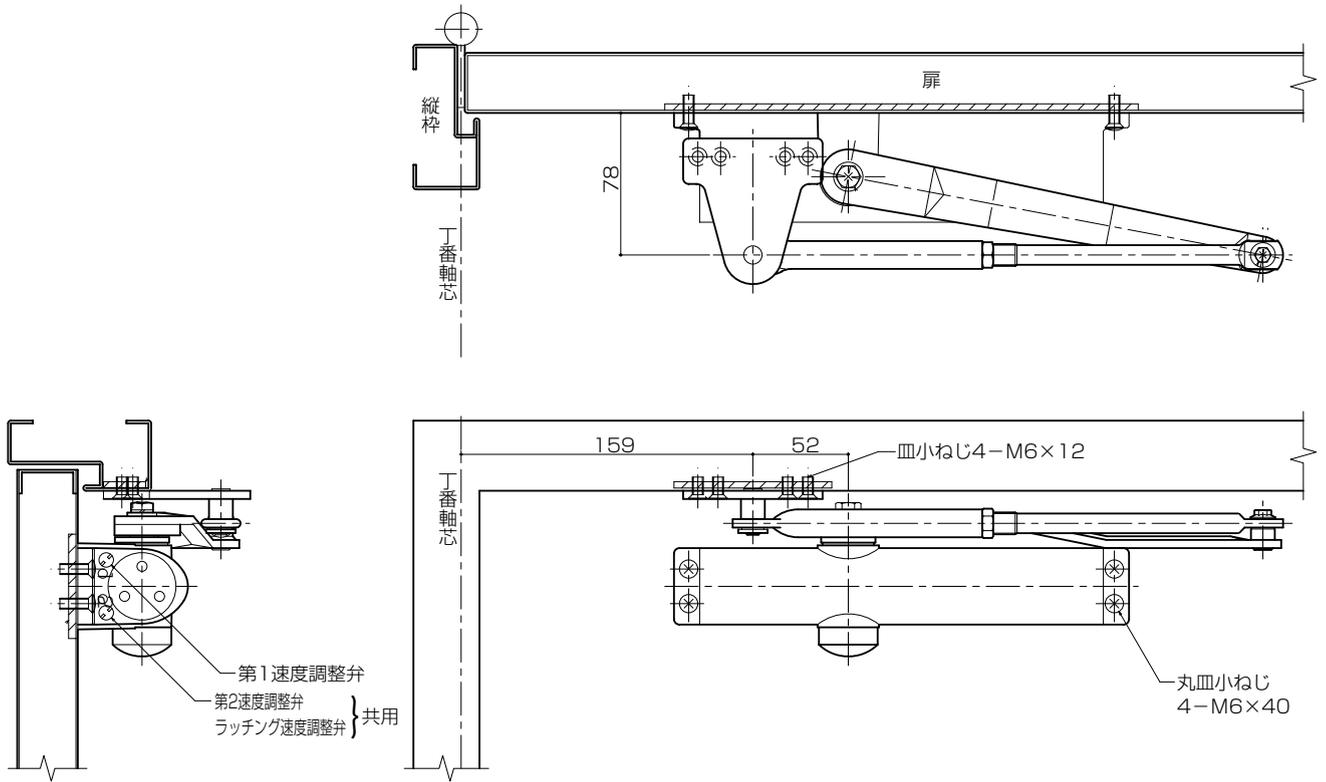
■ドアオープナー、R



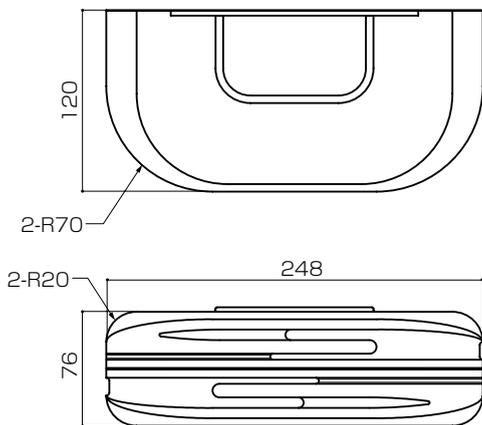
■ドアオープナー、L



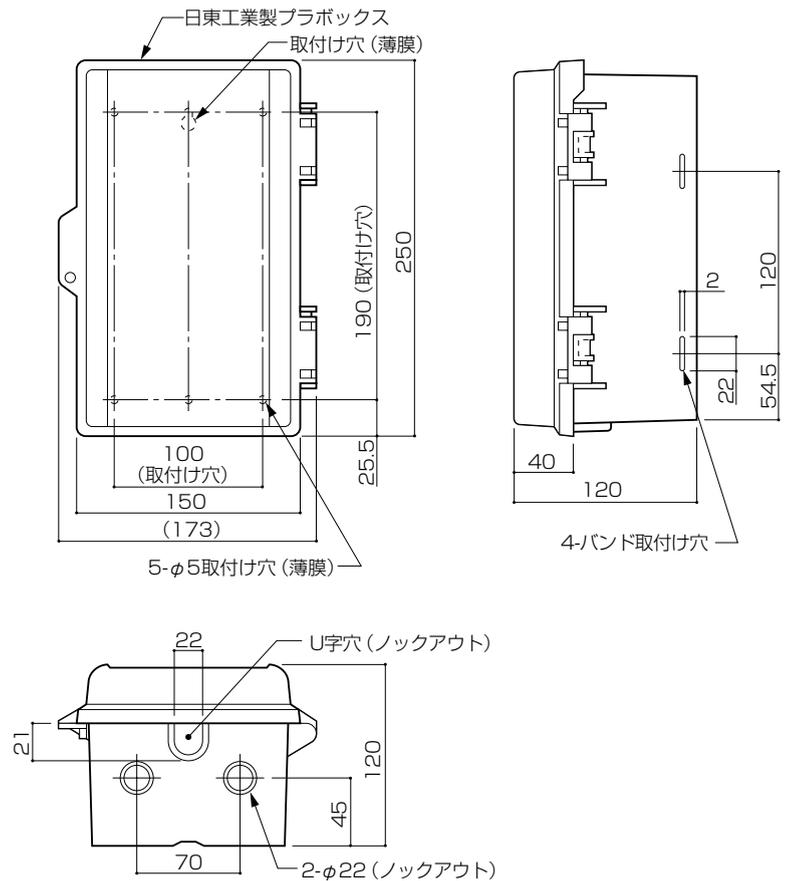
■ドアクローザ



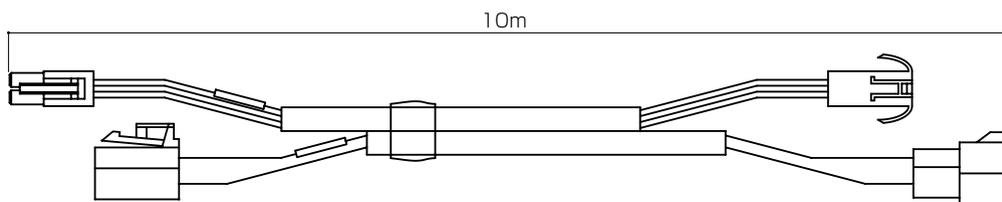
■オープナーカバー



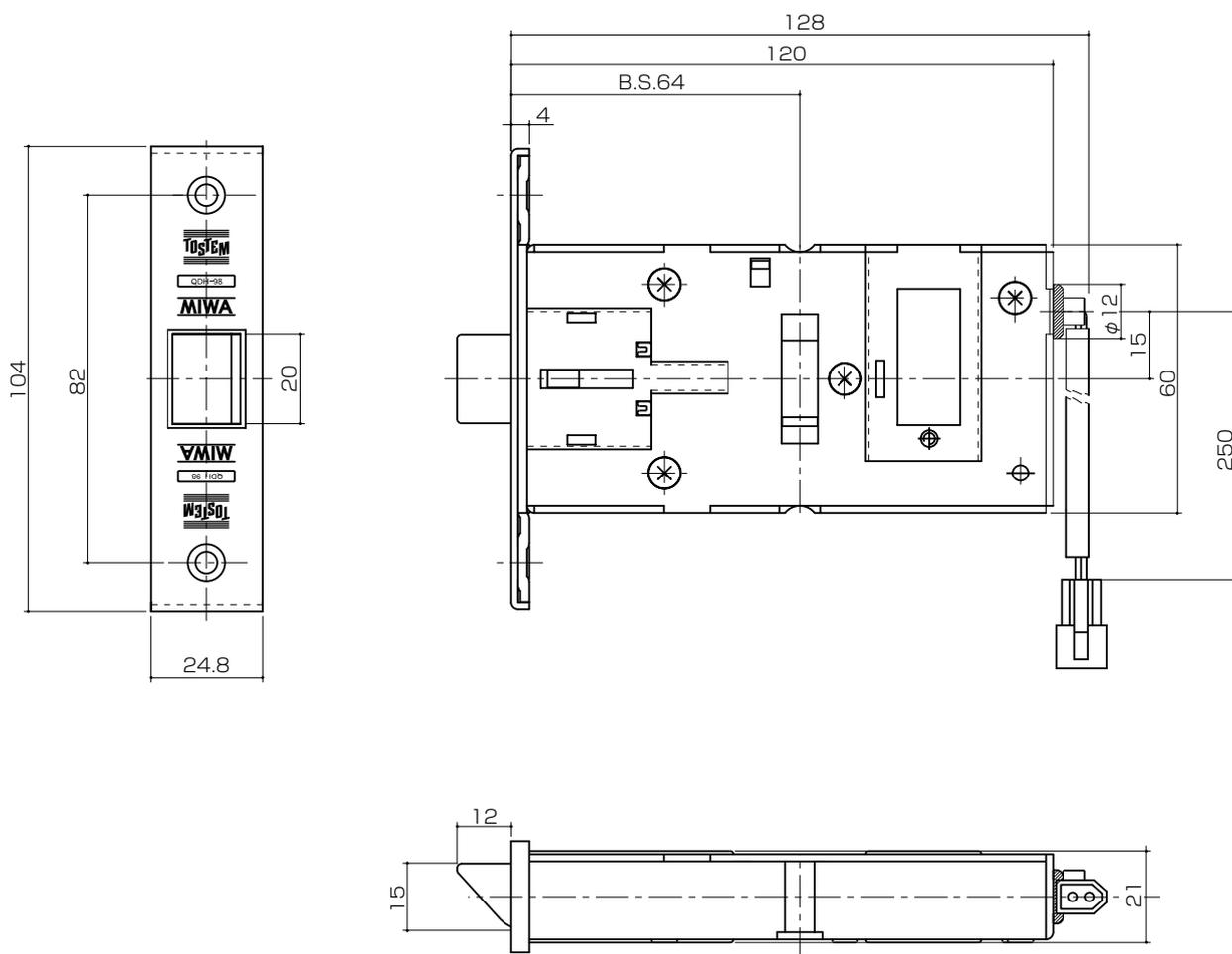
■ドアオープナー制御盤



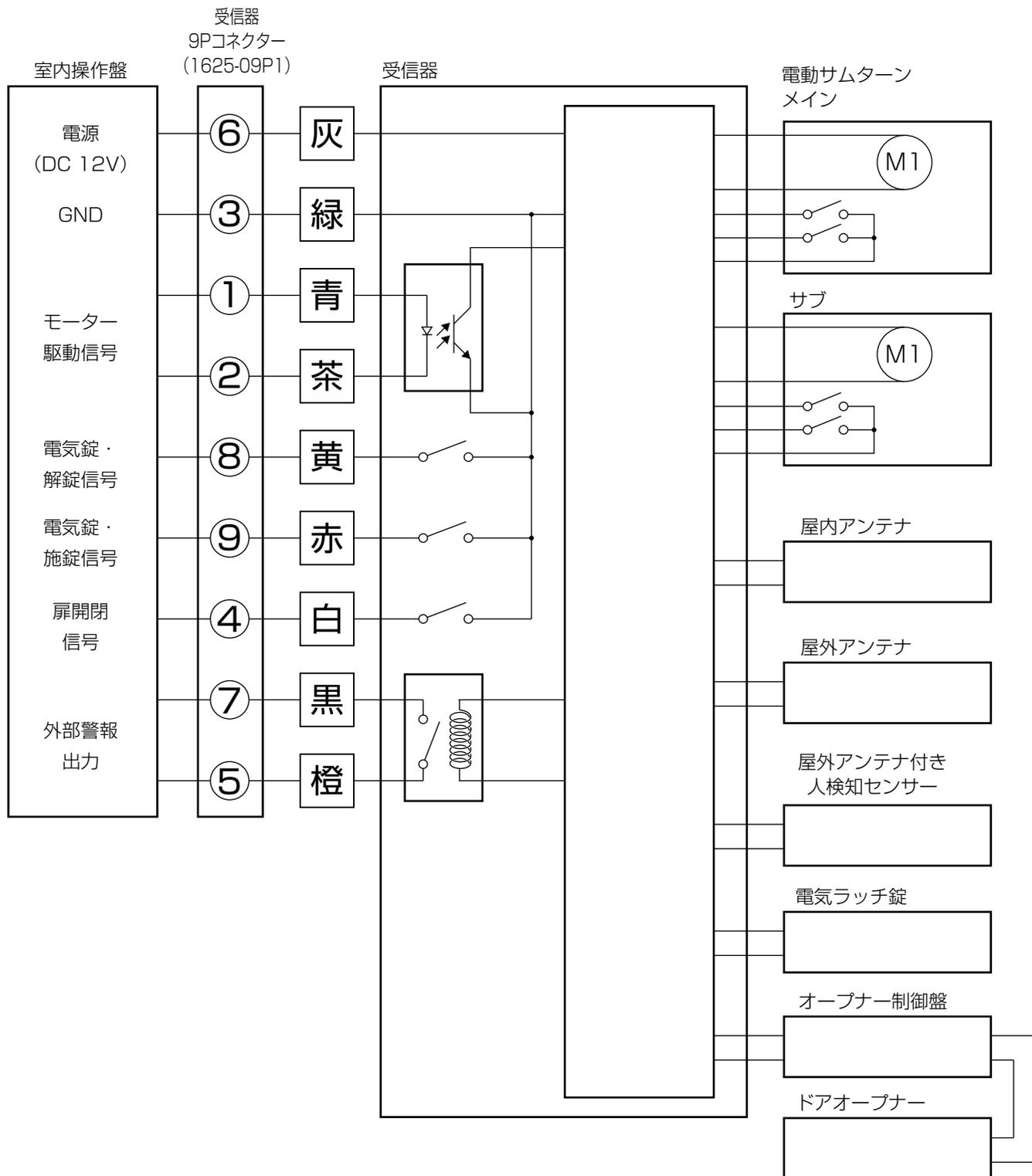
■ドアオープナー用駆体内コード



■電気ラッチ錠



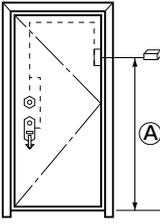
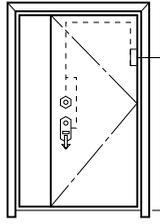
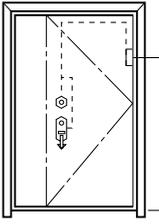
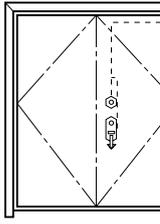
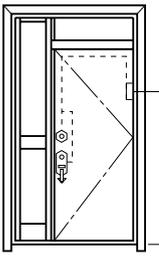
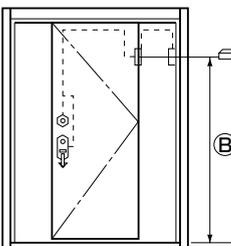
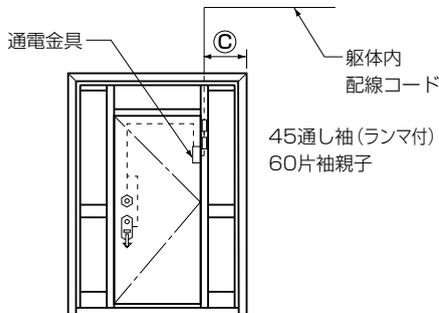
内部回路



※上図コネクタの灰色線－緑色線間に12Vがきていない場合は、室内操作盤からコネクタまでの配線を確認してください。
 ※テスターなどで導通、電圧を確認する際に、コネクタ端子をひろげたり変形させないように注意してください。

枠タイプ別配線引出し位置

■玄関ドア

タイプA (吊元側縦枠からの引出し)				
片開き (ランマ付き)	親子 (ランマ付き)・ 親子入隅	片袖・片袖入隅・ 片袖パネル	両開き (ランマ付き)	片袖飾り
				
タイプB (吊元側縦枠からの引出し)		タイプC (方立からの引出し)		
片袖親子 (ポルトNX・アンビィTX・レグナム)		両袖飾り・両袖パネル・両袖 片袖親子・両袖パネル (入隅)		
				

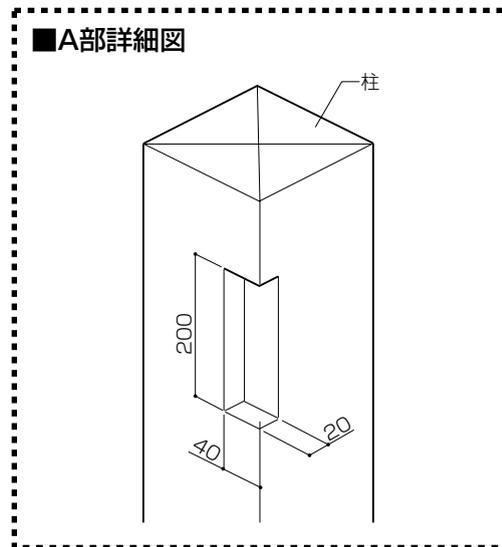
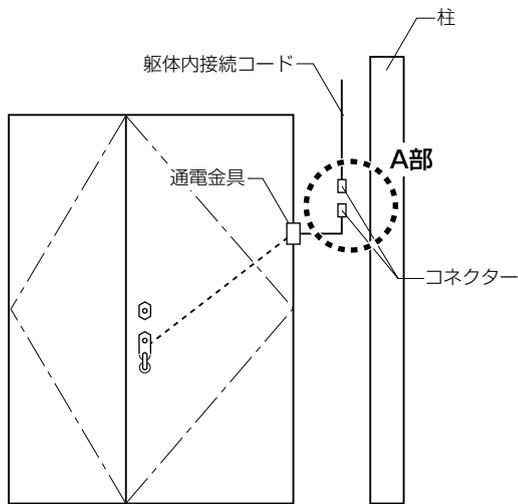
(注) ① ② ③ は、枠基本寸法からの寸法で表記してあります。

■配線引出し位置寸法表

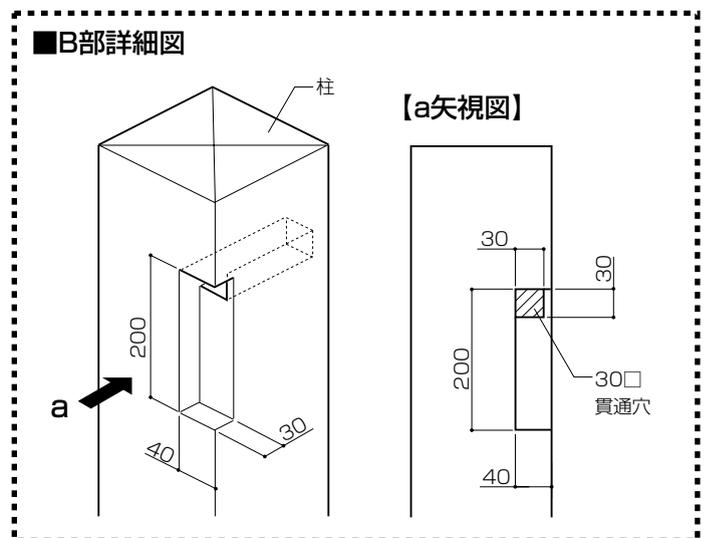
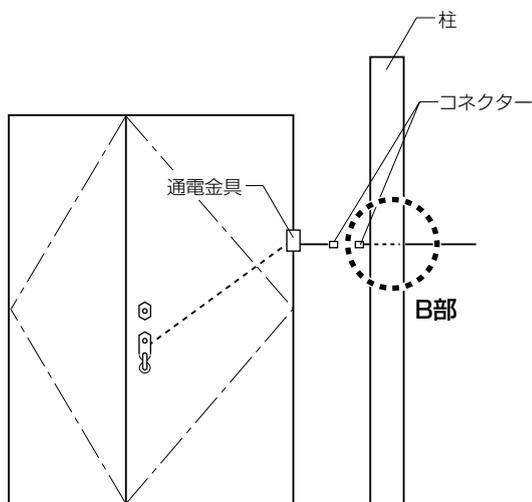
商品名	寸法	①	②	③
(ポルトNX・アンビィTX・レグナム)		1952	1952	—
エスキューブ	片開き・片袖・片袖入隅	1654	—	—
	両袖	—	—	163.5
アスティ	片開き・親子・両開き	1536	—	—
	片袖親子	—	—	393.5
グランザEX フォルマEX マデラードEX	片開き (ランマ付き)・親子 (ランマ付き) 親子入隅・両開き	1630	—	—
グランザ フォルマ マデラード プレナスS セルバ	片開き (ランマ付き)・親子 (ランマ付き) 親子入隅 (ランマ付き)・両開き (ランマ付き) 片袖飾り・片袖パネル	1654	—	—
プレナスS	片袖親子	—	—	415
	両袖パネル・両袖飾り	—	—	364

配線引出し部の柱加工(玄関ドア・玄関引戸共同加工)

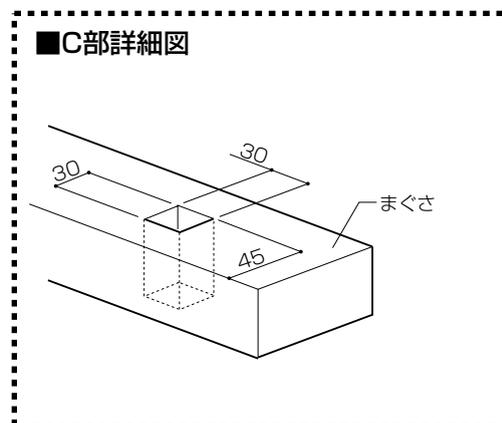
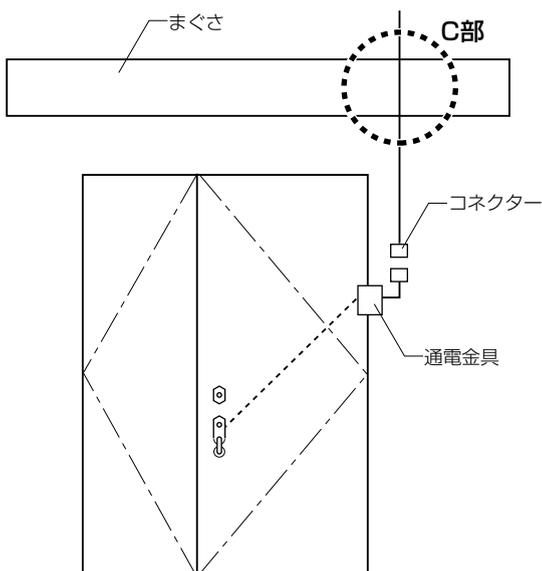
■吊元側縦枠から上枠側へコードを通線する場合



■吊元側縦枠から柱を貫通し、コードを通線する場合



■上枠からまぐさを貫通し、コードを通線する場合

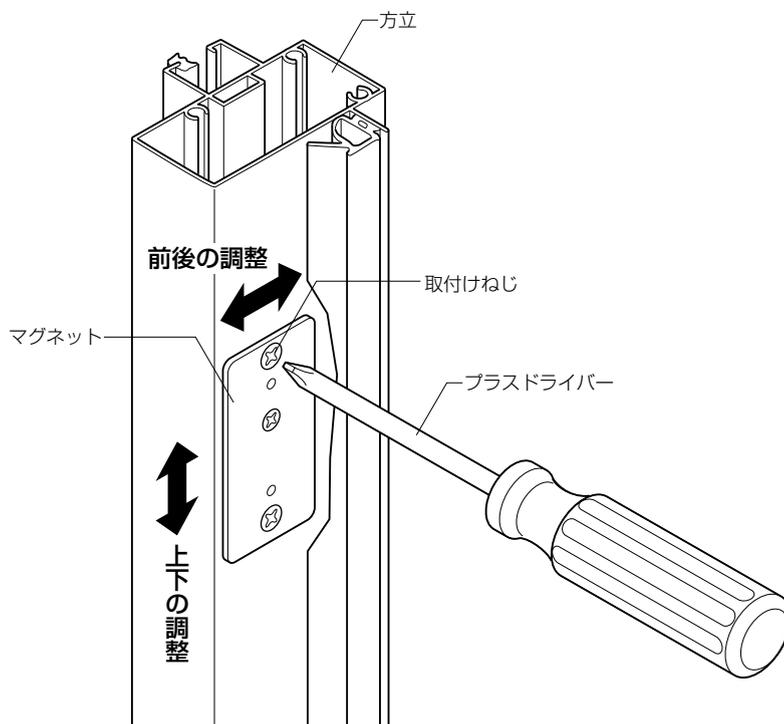


マグネットの調整方法

■玄関ドア

※マグネットは、枠・子扉に付いています。

- 扉を閉めても開扉ランプが消灯しないときは、マグネットの取付けねじを緩めて、前後・上下にマグネットを移動して調整してください。



MAK-024
AW29
2004年12月1日発行



トステム株式会社
本社 〒136-8535東京都江東区大島2-1-1

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますので承ください。